＜全学募集＞ 2025 年度　　2025 年 9 月 26 日発行

【春期出発】 短期・1 セメスター留学　募集要項

※　募集要項の内容に修正があった場合は、最新版をホームページに掲載します。

◆　掲載コース一覧（ 作成時点の情報です。今後情報の一部に変更の可能性があります。）

募集形式	ｶﾃｺﾞﾘｰ No.	プログラム・コース名 / 派遣期間（日本発着）	日数	定員	単位	国（研修言語・要件） 都市	滞在形態 参加費用（目安）
応募者多数の場合 抽選	A-1	Global Fieldwork Project **ホーチミン市人文社会科学大学** 2026/03/01（日）～ 26/03/08（日）	8日間	30名	2単位	ベトナム （英語） ホーチミン	ホテル 16万円 ～ 20万円
	A-2	Global Fieldwork Project **チュラロンコン大学** 2026/02/28（土）～ 26/03/08（日）	9日間	24名	2単位	タイ （英語） バンコク	ホテル 24万円 ～ 29万円
	A-3	Global Fieldwork Project **ガジャマダ大学** 2026/02/21（土）～ 26/03/02（月）	10日間	30名	2単位	インドネシア （英語） ジョグジャカルタ	ホテル 24万円 ～ 27万円
	A-4	Global Fieldwork Project **淡江大学** 2026/03/01（日）～ 26/03/08（日）	8日間	30名	2単位	台湾 （英語） 台北	ホテル 21万円 ～ 28万円
	A-5	異文化理解セミナー **イリノイカレッジ** 2026/02/01（日）～ 26/03/03（火）	31日間	26名	2単位	アメリカ （英語） ジャクソンビル	ホームステイ＆寮 62万円 ～ 72万円
	A-6	異文化理解セミナー **ボストン大学** 2026/02/07（土）～ 26/03/09（月）	31日間	30名	2単位	アメリカ （英語） ボストン	ホームステイ 84万円 ～ 88万円
	A-7	異文化理解セミナー **トロント大学** 2026/02/08（日）～ 26/03/08（日）	29日間	40名	2単位	カナダ （英語） トロント	ホームステイ 67万円 ～ 74万円
	A-8	異文化理解セミナー **ウォーリック大学** 2026/02/14（土）～ 26/03/16（月）	31日間	30名	2単位	イギリス （英語） コベントリー	協定校施設・寮 70万円 ～ 75万円
	A-9	異文化理解セミナー **クイーンズランド工科大学** 2026/02/13（金）～ 26/03/15（日）	31日間	40名	2単位	オーストラリア （英語） ブリスベン	ホームステイ 49万円 ～ 53万円
応募書類にて 選考	B-1	現地で学ぶ初修語セミナー **北京大学** 2026/02/22（日）～ 26/03/21（土）	28日間	24名	2単位	中国 （中国語） 北京	協定校施設・寮* 24万円 ～ 26万円
	B-2	現地で学ぶ初修語セミナー **高麗大学** 2026/02/22（日）～ 26/03/21（土）	28日間	40名	2単位	韓国 （朝鮮語） ソウル	ホテル 32万円 ～ 34万円
	B-3	現地で学ぶ初修語セミナー **トゥールーズ大学　ジャン・ジョレス校** 2026/02/07（土）～ 26/03/03（火）	25日間	24名	2単位	フランス （フランス語） トゥールーズ	ホームステイ 49万円 ～ 59万円
	B-4	現地で学ぶ初修語セミナー **ライプツィヒ大学** 2026/02/15（日）～ 26/03/14（土）	28日間	25名	2単位	ドイツ （ドイツ語） ライプツィヒ	フラットシェア 46万円 ～ 51万円
	B-5	現地で学ぶ初修語セミナー **アルカラ大学** 2026/01/30（金）～ 26/03/03（火）	33日間	34名	2単位	スペイン （スペイン語） アルカラ デ エナレス	ホームステイ 56万円 ～ 66万円
	B-6	海外スタディ **ラトガーズ大学** 2026/02/04（水）～ 26/03/05（木）	30日間	15名	4単位	アメリカ （英語） ニューブランズウィック	協定校施設・寮 53万円 ～ 65万円
	B-7	海外スタディ **マレーシア工科大学** 2026/02/20（金）～ 26/03/09（月）	18日間	25名	2単位	マレーシア （英語） ジョホールバル	協定校施設・寮 30万円 ～ 35万円
	C-1	1セメスター留学 **立命館・ワシントン大学**「持続可能な社会とイノベーション」 2026/03/29（日）～ 26/07/19（日）	113日間	25名	10単位	アメリカ（英語要件有） シアトル	ホームステイ* 126万円 ～ 176万円
	C-2	1セメスター留学 **立命館・UCデービス校**「アメリカの言語・文化・社会」 2026/04/02（木）～ 26/09/07（月）	159日間	30名	16単位	アメリカ（英語要件有） デービス	ホームステイ 220万円 ～ 228万円

※ 上記、参加費用（目安）部分で赤字表記されているコースは、滞在費用が現地支払になるため掲載費用に含まれていません。

◆ 問合せ先

077-561-4881　立命館留学サポートデスク（平日 9:00～17:00）

▶ リクエストフォーム

※ 交換留学・国際 PBL・UBC・アルバータ 等を含め 全学募集に関して対面での相談は、各キャンパス国際教育センター窓口へ

目　次

1. 本要項掲載 留学プログラムの特徴 ・・・ p.1
2. 応募前の確認事項 ・・・ p.2
3. 応募から合格までのスケジュール ・・・ p.3
4. 合格から出発までのスケジュール ・・・ p.4
5. 応募方法と留意事項 ・・・ p.5
6. 抽選結果・合格発表 ・・・ p.6
7. 応募書類について ・・・ p.7～10
8. 応募資格 ・・・ p.11
9. プログラム・コース別情報 ・・・ p.12～30
10. 参加費用について ・・・ p.31
11. 経済的支援（奨学金） ・・・ p.32
12. 学籍と履修について ・・・ p.33
13. ホームステイに関する留意事項 ・・・ p.34
14. 留学プログラム参加に関する承諾事項 ・・・ p.35～37
15. 留学プログラム参加に関する承諾書 ・・・ p.38

1. 本要項掲載 留学プログラムの特徴

1）経済的支援と参加しやすい費用の追求

本学から参加者全員に、海外留学への参加を奨励するための奨学金（返済不要）と、2025 年～2026 年に限り、円安による費用高騰を緩和するための臨時支援策を準備しています。

また、留学先大学が運営するプログラムを、仲介業者を介さずに手配し、航空便手配のプログラムは複数旅行社からの提案を比較検討して手配することで、参加費用負担の軽減を追求しています。

※ 参加費用負担軽減の観点から GFP・AGFP 以外のコースは、引率教員や添乗員は同行しません。

2）単位授与・学籍

留学プログラムの受講により、受講内容に応じた単位が授与されます。また 1 セメスター留学プログラムの場合でも、学籍は「留学」となり、制度上、標準修業年限内での卒業が可能です。

3）渡航手続きのサポート

航空券は本学が手配し、留学先大学への就学や渡航に関しての必要な手続きはガイダンスなどで案内・サポートすることで海外留学や海外渡航が初めての方も、比較的安心して参加することができます。

4）危機管理

留学先の地域で事件や災害などが発生した際、学生の安否確認や保護者への情報共有を行い、留学中の参加者個別のトラブルに 24 時間対応する、危機管理・相談窓口システムを構築しています。

また参加者全員に、大学で包括契約をしている海外旅行保険の加入を義務付けています。

2. 応募前の確認事項

合格した際は、立命館大学の**「正規の留学生」**として派遣されることになるため、参加にあたっては本要項の末尾に掲載されている**「14. 海外留学プログラム 参加に関する承諾事項」**を理解し、遵守することが条件となります。

これまでに、参加承諾事項の理解が不十分で、合格後に取消料を支払って辞退したケースも発生しています。特に重要なポイントを以下に掲載しますので、必ず確認してから応募してください。

1）応募資格を有し、心身ともに留学できる状態であること

持病などでかかりつけの医師がいる場合は、事前に参加について承諾を得てください。また、合格後の手続では自身の健康状態について虚偽なく申告し、必要な場合は本学保健センターの指示に従ってください。

※ 応募資格については、**「8. 応募資格」**を参照してください。

2）父母等の費用負担者へ、応募（参加）に関して承諾を得ていること

合格後の自己都合による辞退は認められません。父母等の理解を得ないまま応募して、合格後トラブルになるケースが発生しています。留学費用や支払時期、必要な手続などについて事前に承諾を得てください。

併願応募する場合も同様に合格後の辞退はできないため、必ず父母等の承諾を得てから応募してください。

※ 自己都合による辞退は、次回以降 全学募集の留学プログラムに応募する際、不利に働く場合があります。

3）ガイダンス、事前・事後講義へ出席し、各種手続きを滞りなく行えること

指定されたガイダンスや講義には必ず出席してください。（p.3～4 のスケジュールを参照）

体調不良などを含め、欠席した場合は、別途参加条件として個別面談や課題を設定する場合があります。

また、各種手続きにおいて確認不足や怠慢で著しい不備や遅延が続く場合や、事務局からの重要な連絡に応じていただけない場合には、所定の手順に沿って、取消料を負担いただいたうえで派遣資格を取り消します。

※ パスポート未取得者は、合格にあわせて速やかに取得手続きを進めてください。

4）必要な場面で、他の参加者と協力して団体行動ができること

本要項に記載のプログラムは団体派遣であり、往復路の航空移動や現地での活動時など、必要な場面でリーダーや、現地担当者、教員などの指示に従って、他の参加者と協力して団体行動をとる必要があります。

※ 東京（羽田・成田）等で乗継があるコースを含めて、途中参加・途中離団はできません。

5）応募するプログラム・コースについて必要な情報を確認すること

本要項や、海外留学プログラムホームページ等により、検討コースの内容・情報を十分に確認してください。

また、留学期間に、クラブやサークルの行事、就職活動、私的な用事等が重なっていないことを前提とします。

渡航先のビザ取得や指定された予防接種が必要なコースは、手続きやリスクを承諾したうえで応募してください。

特に外国籍学生の場合、渡航条件が本要項の掲載（日本国籍対象）と異なる場合があります。

応募コース（国）へ渡航する場合のビザ取得の要否や取得手続きについて、自身で十分確認してください。

ビザ取得による追加費用の発生や、取得の難易度や状況に応じて**「ビザ取得が出発に間に合わない場合、取消料を負担して留学プログラムに参加できない」**というリスクが高まる可能性を認識してください。

※ 「ホームステイ」のコースは**「13. ホームステイに関する留意事項」**を確認後、応募してください。

※ 1 セメスター留学については、自身の履修計画・卒業へ影響がないか、事前に学部事務室等で相談してください。

（「12. 学籍と履修について」掲載の ◆学び支援サイトを参照 ）

3. 応募から合格までのスケジュール

【一次募集】 応募期間	**10／ 8（水）10:00～ 10／14（火）17:00 締切** ▶「5. 応募方法と留意事項」を参照。
【一次募集】抽選 抽選結果 発表	**10／15（水）17:00　manaba+R「個人宛のお知らせ」にて配信** ▶「6. 抽選結果・合格発表」を参照。
【一次募集】抽選 申込金 納入期限	**10／20（月）15:00　までに振込納入** ▶「10. 参加費用について」を参照。※ 申込金納入により合格が決定します。
【一次募集】 合格者 発表	**10／23（木）17:00　manaba+R「個人宛のお知らせ」にて配信** ▶「6. 抽選結果・合格発表」を参照。
【一次募集】選考 申込金 納入期限	**10／27（月）15:00　までに振込納入** ▶「10. 参加費用について」を参照。※ 申込金納入により合格が決定します。

※ 以下、二次募集については、一次募集合格発表後に募集コースを発表します。一次募集の応募状況により、募集を終了するコースがあります。留学を検討される方は、可能な限り一次募集で応募してください。
（1 セメスター留学 UC デービスのコースは、ビザ取得スケジュールの関係で、2 次募集を行いません。）

【二次募集】 応募期間	10／24（金）10:00～　10／28（火）17:00 締切
【二次募集】抽選 抽選結果発表	10／29（水）17:00　manaba+R にて配信
【二次募集】抽選 申込金 納入期限	10／31（金）15:00　までに振込納入
【二次募集】 合格者発表	11／ 6（木）17:00　manaba+R にて配信
【二次募集】選考 申込金納入期限	11／10（月）15:00　までに振込納入

「母子手帳」提出 **※ 該当コースのみ**	**※「イリノイカレッジ」「ボストン大学」**参加者は、以下の日程（平日のみ）で、各キャンパスの保健センターへ母子手帳（ワクチン接種履歴がわかるもの）を提出。
	【衣笠】10/27（月）～10/31（金） 9:30～11:00／15:30～17:00
	【BKC】10/20（月）～10/31（金） 9:30～11:00／15:30～17:00
	【OIC】10/20（月）～10/27（月）・10/31（金） 9:30～11:00／15:30～17:00
「パスポート」 コピー提出 **※ 該当コースのみ**	**※「クイーンズランド工科大学」「北京大学」 「ワシントン大学」「UC デービス」**コース 参加者は **11／4（火）15:00 までにパスポートコピーを提出** ▶ 詳細は合格後 manaba+R にて案内、及び提出。協定校就学手続に必要。

4. 合格から出発までのスケジュール

・掲載以外にも、手続きやガイダンスが発生するコースがあります。（合格後すぐ手続開始のコースもあります。）
・ガイダンスや手続きについて、日時・締切や必要な情報は事前に manaba+R のコースニュースで配信されます。
・自身に関連のあるスケジュールはしっかり管理し、忘れないように対応してください。

合格者ガイダンス	**11／ 9（日）終日 OIC にて対面実施（コース別 参加者顔合わせ）** ▶ 学内公式行事以外での欠席は不可、参加必須です。詳細は合格発表にて案内。 ※ 学内公式行事や体調不良等で欠席の方は、別途日程を指定して実施します。
保健センターガイダンス	**11／11（火）18:30～ オンライン実施** ▶ 参加必須。詳細は合格者ガイダンスにて案内します。
予防接種ガイダンス **※ 該当コースのみ**	**※「イリノイカレッジ」「ボストン大学」**コース参加者は、 **11／12（水）18:30～ オンライン実施** ▶ 該当コース参加必須。詳細は合格発表にて案内します。
学内手続必要書類提出期限	**11／19（水）15:00 まで　オンライン提出** ▶ 期限厳守。詳細は合格者ガイダンスにて案内します。
ビザガイダンス **※ 該当コースのみ**	**※ 1 セメスター「ワシントン大学」「UC デービス」**コース参加者は、 **12／ 5（金）18:30～　各所属キャンパスにて対面実施** ▶ 該当コース参加必須。詳細は合格発表にて案内します。
危機管理ガイダンス	**12／11（木）18:30～ オンライン実施** ▶ 参加必須。詳細は合格者ガイダンスにて案内します。
事前講義 **※ 該当コースのみ**	**※ Global Fieldwork Project 4 コース** の参加者は **12／13（土）OIC にて対面実施** **※ 海外スタディ「ラトガーズ大学」「マレーシア工科大学」**コース参加者は、 **対面で「事前講義」を実施（日時・詳細は決定次第案内します）** ▶ 該当コース参加必須。詳細は合格者ガイダンスにて案内。（留学後、事後講義も実施）
渡航前ガイダンス	**12／21（日）終日 衣笠キャンパスにて対面実施** ▶ 学内公式行事以外での欠席は不可、参加必須。詳細は manaba+R にて案内します。 ※ 体調不良を含め欠席の方は、別途個別面談を実施する場合があります。
留学費用残額納入期限	**2026／1／7（水）15:00 まで** ▶ 最終金額等 詳細は、12 月中の案内を予定しています。

5. 応募方法と留意事項

1）応募期間

【一次募集】　10／8（水）10:00～ 10／14（火）17:00 締切

▶ 応募期間（時間）内のみ応募フォームにアクセスいただけます。

▶ 受付最終日はアクセス集中で繋がりにくくなる可能性があります。ネットワーク環境の不具合等、いかなる理由であっても、応募期間終了後の受付はいたしません。余裕をもって早めに応募してください。

※【二次募集】応募期間は「3. 応募から合格までのスケジュール」を参照。

2）併願応募について

「A-1～9」「B-1～7」「C-１～２」のカテゴリー内で第３志望まで併願応募が可能です。
（「A と B」「B と C」「A と C」など、カテゴリーをまたいだ併願はできません。）

▶ 第 2～3 志望で合格した場合も、自己都合による辞退は認められません。

▶ A カテゴリーでは「併願の第 1 志望」と「専願応募」は同列で抽選を行います。

3）応募方法（応募フォームは 立命館大学海外留学プログラム HP に掲載）

◆ 応募フォーム（募集要項）掲載ホームページ URL：　https://x.gd/sDiZ2

※ パスポートを持っている学生は、記載されている「英文氏名」の入力が必要です。

※ 選考 コース No. B-1～7・C-1～2 は、応募書類の提出が必要です。

▶ **A-1～9 は** 応募に際して提出書類はありません。併願を含め応募コースを明確にして応募してください。

▶ **B・C のコースは**「7. 応募書類について」を参照して応募書類を作成し、指定されたファイル名をつけて、パソコンに保存してから応募ください。（応募フォーム内の指定箇所に、PDF でアップロードして提出）

▶ 応募フォームには、学内アカウントでアクセスしてください。

▶ 応募フォームの送信は１回限りで、取り消し・修正はできません。

▶ 必要事項を入力し、入力内容・提出書類を確認のうえ、送信ボタンを押して応募完了してください。

※ 送信時「□ 自分の回答についての確認メールを受け取る」にチェックすると確認メールが受け取れます。

▶ 有効なパスポートを持っていない学生は取得方法を確認し、戸籍謄本取得などの準備を進めておいてください。

4）応募時の Web 環境

応募にあたっては、パソコンの利用を推奨します。

・mac の場合、ブラウザは Chrome を利用してください。推奨環境以外での端末・OS・ブラウザ(LINE ブラウザなど)を使用するとエラーになる場合があります。推奨環境はこちらから確認してください。

https://www.ritsumei.ac.jp/file.jsp?id=365458

6. 抽選結果・合格発表

1）抽選結果発表（及び 申込金納入の案内）　※ 抽選 No. A-1～9のみ

【一次募集】 抽選　10／15（水）17:00～　manaba+R にて配信

▶【抽選】No. A-1～9のコースは、応募人数が定員を上回った場合、抽選にて合格候補者を選出します。
選ばれた方は、抽選結果発表内の指示に従って申込金を納入することで、正式に合格が決定します。

※ 指定された期限までに申込金を納入しない場合は、合格の権利を失いますのでご注意ください。

※【二次募集】抽選結果発表の日程は、「3．応募から合格までのスケジュール」に掲載しています。

2）合格発表（及び 合格者ガイダンスの詳細案内）　※ 抽選 選考 全コース対象

【一次募集】　10／23（木）17:00～　manaba+R にて配信

▶ 選考 No. B-1～7、C-1～2 のコースは、応募書類にて選考の上合格者が決定します。

※ 抽選 選考 共に、出席必須の合格者ガイダンスについて案内がありますので必ずご確認ください。

※【二次募集】合格発表は、「3．応募から合格までのスケジュール」に掲載しています。

3）抽選結果／合格　各発表の確認方法

発表日時に、各自で manaba+R 「個人宛のお知らせ」から、確認してください。

※ 件名：【抽選結果発表】または【合格発表】　2025 年度 春期出発 短期・1 セメスター留学プログラム

7. 応募書類について（1/4）　※ 選考 B-1～7、C-1～2 のみ

1）応募書類 a：　応募レポート（併願の場合は応募コースごとに作成、各 A4×2 枚まで）

▶ 募集要項掲載場所に掲載のサンプルフォームをダウンロード、または自身で同様の様式にて作成してください。

▶ 以下の設問に対するレポート（生成 AI は使用せず、自身の言葉で作成すること）

【設問 1】「なぜこのプログラムに参加しようと思いましたか？」（日本語で作成）

【設問２】「自身の語学レベルにあわせて、自己紹介をしてください。」（研修言語で作成）
※ 自身のアピールポイント、興味のあることなど、語学レベルにあわせて記入してください。
特に、英語以外の研修言語で学習歴が浅い学生は、レベルに応じて 1～2 行の記入でも可。

【設問３】「留学までの学習計画や、帰国後、留学経験をどう生かしていくか」を記入（日本語で作成）

▶ ファイル名：**「 a（志望順位）_（自身の学生証番号 11 桁）」**
※ 例:学生証番号が 12345678910 で、第 2 志望コースのレポート　→　**「a2_12345678910」**

2）応募書類 b・c・d：　学内成績に関する証明書類

▶ p.9～10 を参照して 3 種類の署名書類を PDF データにて作成してください。

▶ それぞれの証明書類は、以下のファイル名をつけて応募フォーム内の指定箇所へアップロードしてください。

【 b 履修状況一覧】：**「b_（自身の学生証番号 11 桁）」**

【 c 科目一覧】　：**「c_（自身の学生証番号 11 桁）」**

【 d　GPA 一覧】　：**「d_（自身の学生証番号 11 桁）」**

3）応募書類 e：　語学力を証明する書類

▶ 1 セメスター留学**「ワシントン大学」「UC デービス」**は、語学要件の証明書類を**必ず提出してください。**

語学要件（ワシントン大学・UC デービス）
◆ **TOEFL ITP®テスト　スコア：　450 点**
◆ **TOEFL iBT®テスト　スコア：　45 点**
◆ **TOEIC®L&R／IP テスト スコア：　500 点**
◆ **IELTS　スコア：　4.5**
◆ **VELC or CASEC：（TOEIC®L&R 目安スコアにて）　500 点相当**

※ その他のコースは、「e 語学力を証明する書類」は、応募者の**任意による提出です。**
（目安として語学レベルを掲載しているコースについても、必ずしも提出いただく必要はありません）

▶ 証明書は全体（氏名、スコア、受験日等）が、明確に判明できるものを提出してください。
期限がある証明書・スコアの場合は、「期限内」のものを提出してください。
文字が不鮮明な場合などは、提出書類として認められない可能性があります。
また、語学力を証明する書類を提出する場合、応募フォームへのスコア入力が必要です。

▶ ファイル名：**「e_（自身の学生証番号 11 桁）」**

▶ 提出時の留意点は次頁「語学力を証明する書類を提出する際の留意事項」を確認してください。

7. 応募書類について（2/4）　※ 選考 B-1～7、C-1～2 のみ

4）応募書類 e：語学力を証明する書類を提出する際の留意事項

▶ 応募コースの研修言語「以外」の語学スコアは、選考時の参考にはしませんので、提出しないでください。

▶ スコアが複数種類ある場合、語学要件を満たしているスコア、又は最良のスコア 1 種類のみ提出してください。

▶ CASEC 又は VELC のスコアを提出する場合、TOEIC®テスト予測スコアが記載された証明書類を提出してください。

▶ インターネット上で公開されるスコアを印刷したものの提出も認めます。

※ TOEFL iBT®テストは、Test Date スコアのみを採用します。（My Best TM スコアは採用しません）

▶ オンラインで受験された以下のスコアについても提出を認めます。

- **TOEFL iBT Special Home Edition**
- **IELTS Indicator**
- **TOEIC®　L&R IP テスト（オンライン）**
- **TOEFL-ITP®テスト（デジタル版）**
- **CASEC（オンライン）**

※ 前ページに掲載された指定のスコアであれば、「新入生の英語クラス分けテスト」や「学内英語団体受験」で取得したスコアも応募に使用できます。スコアを紛失した場合は、言語教育センターで**「スコア照会（無料）」**し、manaba+R で通知されたスコアを PDF 変換したものを提出してください。

【スコアレポート照会・再発行について】 https://www.ritsumei.ac.jp/file.jsp?id=566983

5）応募書類のファイル形式について

▶ 応募書類は、原則 PDF ファイルで応募フォームよりアップロードしてください。
PDF は印刷ページをデータで保存するファイル形式で、使用環境にかかわらず、誰もが同じ状態で確認できる、いわば「印刷文化を継承する電子的な紙」です。万一、自身の PC に専用ソフトがインストールされていない場合は、Adobe 社の無料ソフト「Adobe Reader」をダウンロードして使用してください。

Adobe 社ダウンロードサイト： https://get.adobe.com/jp/reader/

▶ Word 等のレポートを PDF 変換するには、一般的に印刷画面からプリンターで PDF 変換を選択します。

▶ 語学力を証明する紙の書類を PDF に変換する場合は、以下の方法があります。

① 各キャンパスに設置されているスキャナーを利用してデータ保存

スキャナーの利用について：https://it.support.ritsumei.ac.jp/hc/ja/articles/4402972352921

【設置場所】◆衣笠：立命館大学図書館・ぴあら　◆OIC：ICT-Lab.PC スペース
◆BKC：マルチメディアルーム（MMR）・メディアセンター・プリズムハウス

② コンビニエンスストアのコピー複合機（マルチコピー機）を利用してデータ保存
使用方法はコンビニによって違いますが、基本的には USB メモリーを準備して、スキャンしたデータを USB メモリーに保存します。（料金は 1 枚 30 円程度）

▶ 応募書類 b・c・d　学内成績に関する証明書類の PDF データ変換については、次頁を参照してください。

7. 応募書類について（3/4）　※ 選考 B-1～7、C-1～2 のみ

応募書類 b・c・d 学内成績に関する証明書類は、以下の要領で PDF データに変換してください。

※ スクリーンショットではなく、必ず以下の案内に沿って画面を印刷（PDF 変換）してください。

ショートカットキー　Windows：**「Ctrl」＋「P」** ／ Mac：**「Command⌘」＋「P」** で印刷。

※ 対応ブラウザは、manaba+R トップページの、「利用情報」から確認してください。

▶ まずは CAMPUS WEB より履修状況確認（受講登録内容・成績一覧）を選択

▶ 応募書類 b： **「 履修状況一覧 」** の画面を印刷（PDF 変換）してください。

※ 必ず、閉じる のマークまで印刷。（2 枚目が、閉じる マークのみの場合も 2 枚印刷してください。）

他の 2 つの応募書類
c：「科目一覧」
d：「GPA 一覧」
この画面から選択できます。

7. 応募書類について（4/4）　※ 選考 B-1～7、C-1～2 のみ

▶ **応募書類 c：「 科目一覧 」**の画面を印刷（PDF 変換）してください。

※ 必ず、閉じる のマークまで印刷。（2 枚目が、閉じる マークのみの場合も 2 枚印刷してください。）

RITSUMEIKAN CAMPUS WEB

Account :
Name :

科目一覧　メインカリキュラム（主課程）

学生情報

学生証番号	:	氏名	:
回生	:	現セメスター	:
所属	:	外国語選択種別	:
外国語（第一）	:	外国語（第二）	:
卒業必要単位	:	課程	:

履修状況は以下のとおりです。
（注意）
・成績評価、修得年度が空欄のものは、受講登録中（抽選科目の場合は申請中も含みます）の科目です。
・抽選科目の単位数は、申請中は、かっこ付きで表示されます。抽選処理後に受講が許可された場合は、かっこが表示されなくなります。なお、受講が不許可となった場合は、当該科目自体が表示されません。

再読込み

（全 44 件）

区分	科目名称	クラス	担当者	単位数	成績評価	修得年度	授業公開期間
基礎科目	リテラシー入門Ⅰ	D1	池田 智幸	2	B	2015	春セメスター
基礎科目	リテラシー入門Ⅱ	D1	池田 智幸	2	C	2015	秋セメスター
基礎科目	情報処理入門	LC	鳥木 圭太	2	B	2016	秋セメスター
教養科目	心理学入門	LA	藤 健一	2	C	2015	春セメスター
教養科目	イスラーム世界の多様性	L	末近 浩太	2	A	2015	春セメスター

▶ **応募書類 d：「GPA 一覧」**の画面を印刷（PDF 変換）してください。

※ 必ず、閉じる のマークまで印刷。（2 枚目が、閉じる マークのみの場合も 2 枚印刷してください。）

RITSUMEIKAN CAMPUS WEB

Account :
Name :

GPA一覧

学生情報

学生証番号	:	氏名	:
回生	:	現セメスター	:
所属	:	外国語選択種別	:
外国語（第一）	:	外国語（第二）	:
卒業必要単位	:	課程	:

過年度も含めたGPAの値は以下のとおりです。

【GPA算出方法：α/β】
α：5×[A+]修得単位数＋4×[A]修得単位数＋3×[B]修得単位数＋2×[C]修得単位数
β：A+、A、B、C、F評価の合計単位数
※自由科目（卒業要件に算入しない科目）はGPA計算の対象になりません。

年度	学期	学期GPA	累積GPA	算出日
2015	春学期	3.11	3.11	2018/01/10
2015	秋学期	3.75	3.47	2018/01/10
2016	春学期	3.68	3.53	2018/01/10
2016	秋学期	3.67	3.57	2018/01/10
2017	春学期	0.00	3.57	2018/01/10

閉じる

(c) Ritsumeikan Trust. All rights reserved.

8. 応募資格

以下のすべての条件を満たす方が対象です。

1）本学の正規生で、**留学募集期間・実施期間・単位授与されるセメスターが「休学中」に該当しない**こと。

2）留学期間中に、**学籍が除籍（例：学費未納による除籍）または卒業となる予定がない**こと。

3）応募するコースと**同時参加が認められていない他の留学プログラムへの参加実績・予定がない**こと。
※ 過年度に短期または 1 セメスターの同一コース（同じ協定校）に参加した方は、再度の応募はできません。

4）下に掲載の確認表で、応募対象プログラム・所属の学部（学科）欄に、応募時点の回生表記があること。

5）外国籍学生が参加の場合、日本語での各種手続き説明・ガイダンスに対応できる十分な日本語力があること。

6）自身の第一言語が、応募コースの「研修言語」に設定されていないこと。
※ 渡航国と同じ国籍の応募者は、協定校へ受け入れ可否の確認が必要な場合がありますのでご相談ください。

▶ 所属学部・回生 応募可否確認表（コース名を省略しているため、表紙掲載の No.と照合してください。）

対象プログラム コース名 / 所属学部・学科（入学月）		Global Fieldwork Project	異文化理解セミナー	現地で学ぶ初修語セミナー	海外スタディ		1 セメスター留学	
		A-1～A-4 4 コース	A-5～A-9 5 コース	B-1～B-5 5 コース	B-6 ラトガーズ	B-7 マレーシア工科	C-1 ワシントン	C-2 UCデービス
法学部		1～3回生	1～3回生	1～3回生	1～3回生	1～3回生	1～3回生	1～3回生
産業社会学部		1～3回生	1～3回生	1～3回生	1～3回生	1～3回生	1～3回生	1～3回生
国際関係学部	4月入学	1～3回生	1～3回生	1～3回生	1～3回生	1～3回生	1～3回生	1～3回生
	9月入学	1～4回生	1～4回生	1～4回生	2～4回生	1～4回生	1～4回生	1～3回生
文学部		1～3回生	1～3回生	1～3回生	1～3回生	1～3回生	1～3回生	1～3回生
映像学部		1～3回生	1～3回生	1～3回生	1～3回生	1～3回生	1～3回生	1～3回生
経済学部		1～3回生	1～3回生	1～3回生	1～3回生	1～3回生	1～3回生	1～3回生
理工学部	各学科	1～3回生	1～3回生	1～3回生	1～3回生	1～3回生	1～3回生	1～3回生
	環境都市工学	1～3回生	1～3回生	1～3回生	1～2回生	対象外	1～3回生	1～3回生
情報理工学部		1～3回生	1～3回生	1～3回生	1～3回生	1～3回生	1～3回生	1～3回生
生命科学部		1～3回生	1～3回生	1～3回生	1～3回生	1～3回生	1～3回生	1～3回生
薬学部	薬学科	1～5回生	1～5回生	1～3回生	1～5回生	1～5回生	1～4回生	1～5回生
	創薬科学	1～3回生	1～3回生	1～3回生	1～3回生	1～3回生	1～3回生	1～3回生
スポーツ健康科学部		1～3回生	1～3回生	1～3回生	1～3回生	1～3回生	1～3回生	1～3回生
食マネジメント学部		1～3回生	1～3回生	1～3回生	1～3回生	1～3回生	1～3回生	1～3回生
経営学部		1～3回生	1～3回生	1～3回生	1～3回生	1～3回生	1～3回生	1～3回生
政策科学部	4月入学	1～3回生	1～3回生	1～3回生	1～3回生	1～3回生	1～3回生	1～3回生
	9月入学	1 ～4回生	1 ～4回生	1～4回生	2～4回生	1～4回生	1～4回生	1～3回生
総合心理学部		1～3回生	1～3回生	1～3回生	1～3回生	1～3回生	1～3回生	1～3回生
グローバル教養学部		対象外	対象外	対象外	対象外	対象外	対象外	対象外

※ 休学や進級保留等が発生した学生は、上記掲載の応募可能回生と取扱いが異なる場合があります。
応募前に所属学部事務室に相談・確認してください。

9. プログラム・コース別情報（計 18 コース）

▶ p.13～30 のコース別情報には、ページ番号の掲載がありません。ページ右上に、
表紙の「掲載コース一覧」カテゴリーNo.（A-1～9、B-1～7、C-1～2）が掲載されています。

▶ 参加費用（目安）は、「10. 参加費用について」「11. 経済的支援（奨学金）」と併せて確認してください。

▶ コース別情報掲載の「形態」について

◆ カスタム：
協定校が、立命館大学のために企画・提供するプログラムで、原則、授業は本学の学生のみで受講します。参加人数によっては、全員が一つのクラスで授業を受ける可能性があります。
（コースによって、一部授業や課外活動に国内外の他大学生と共に参加する場合もあります。）

◆ オープン：
協定校が世界各国の留学生向けに広く一般募集しているプログラムに、立命館大学の派遣学生として参加します。原則として、日本国内外の留学生とともに語学レベルに応じたクラス編成が行われます。ただし、催行時期や国別の留学生数、語学レベル、または協定校の方針によっては「日本人のみ」または「立命館大学生のみ」のクラスになる場合があります。

◆ ミックス：
留学期間のうち、カスタムのプログラムに参加する期間と、オープンのプログラムに参加する期間が混在します。立命館大学独自で設定している形態です。

短　期

Global Fieldwork Project
ホーチミン市人文社会科学大学

A-1

ベトナム
ホーチミン

参加費用（目安）　16〜20 万円
※その他必要な費用や支援の詳細は31ページにて確認してください。

本学支援金
約5万8千円適用後

留学期間（日本発着）　2026年3月1日（日）〜3月8日（日）8日間　【出発】関西空港

おすすめPOINT

- 引率、バディ制度がありサポート充実！
- 短期間で現地交流型の留学ができる！
- 戦争遺跡クチトンネルを訪問できる！

都市・大学紹介

都市

ホーチミン市は1975年までは「サイゴン」と呼ばれ、ベトナム戦争時は南ベトナム共和国の首都として、戦争終結の舞台となった場所。古くからベトナム最大の商業都市、経済的中心地として栄えた。
建造物はフランス統治の影響が残る街並みと、経済成長で建てられた高層ビル群が同居し、めざましく発展するアジアを感じることができる都市。

大学

ベトナムにはハノイとホーチミンに政府直轄の2大国家大学があり、ホーチミン市人文社会科学大学は、ホーチミン市国家大学の構成大学の一つで、ベトナム南部の最高峰の文系総合大学。日本学部があり、日本語教育にも力を入れている。

スケジュール

出発　【航空会社】ベトナム航空
午前　関西空港発　午後　ホーチミン着

研修
- オリエンテーション
- 講義
- バディと顔合わせ、調査活動の相談
- フィールドトリップ（予定）
  (Cu Chi Tunnel, Company visit-AEON)
- フィールドワーク（3日間程度）
- プレゼンテーション（グループ発表）
- Farewellパーティー
- Free day 1日（自由行動）

帰国　深夜　ホーチミン発　早朝　関西空港着

形　態	カスタム型（本学単独のプログラム）
人　数	10 〜 30 名 ※応募者多数の場合は抽選
滞　在	ホテル（2 〜 3 名／1 室基準）
食　事	ホテルにて朝食付き
単　位	2 単位（秋学期単位授与・受講登録上限外）
要　件	語学要件：なし ※学部・回生など応募資格を確認してください。
査　証	日本国籍：不要／パスポート有効期限：入国時+6カ月以上
その他	別途、食費（朝食を除く）、フィールドワークにかかる費用が必要です。 【引率教員】羽谷 沙織（国際教育推進機構）※担当教員が同行して学習サポートを行います。 【事前・事後講義】 出発前と帰国後に参加者全員対象の講義があります。 成績評価に関わりますので、どちらも出席必須です。 ・**事前講義**：12月13日（土）OICにて実施 ・**事後講義**：2026年3月11日（水）OICにて実施 ※時間・教室等の詳細は決定後、参加者にお知らせします。

プログラムの特徴

- Global Fieldwork Project は、「体験・体感型海外留学プログラム」です。参加者でグループを編成し、グループごとに設定したテーマに沿って調査活動を行います。プログラム最終日のプレゼンテーション、および帰国後の事後講義でグループの成果発表を行います。
- 同年代のバディと交流を深めながら、参加者と協力して調査活動を進めることは、個人の旅行では味わうことのできない体験です。現地の講義ではベトナムの社会や経済について理解を深め、フィールドトリップでは、ベトナム戦争の史跡・クチトンネルや、ベトナムのイオンを訪問する予定です。

コース検討参考

◀ 参考資料　◀ プログラム HP

短　期

Global Fieldwork Project
チュラロンコン大学

A-2

タ　イ
バンコク

参加費用（目安）　**24〜29万円**
※その他必要な費用や支援の詳細は31ページにて確認してください。

本学支援金 約7万円適用後

留学期間（日本発着）　2026年2月28日（土）〜3月8日（日）9日間　【出発】関西空港

おすすめPOINT

- 引率、バディ制度がありサポート充実！
- 短期間で現地交流型の留学ができる！
- 世界遺産アユタヤへフィールドトリップ！

都　市　紹　介

都市	首都バンコクはマレー半島の付け根、東南アジアのほぼ中心にあり、タイの政治・経済・教育・文化の中心であるだけでなく、「東南アジアのハブ」と称される先進的な国際都市。大都会でありながら、古今の歴史と文化が調和している。
大学	1917年設立。首都バンコクに位置しており、最も古い歴史を有する国立大学。大学名はタイの近現代教育の立役者であるラーマ王5世の名に由来。長年、タイ国内第1位の評価を受けている。

スケジュール

出発	【航空会社】日本航空 深夜　関西空港発　早朝　バンコク着
研修	・オリエンテーション ・講義 ・バディと顔合わせ、調査活動の相談 ・フィールドトリップ（予定） （Company visit-Yakult, Ayuthaya） ・フィールドワーク（3日間程度） ・プレゼンテーション（グループ発表） ・Farewellパーティー ・Free day 1日（自由行動）
帰国	深夜　バンコク発　午前　関西空港着

形　態	カスタム型（本学単独のプログラム）	人　数	10〜24名 ※応募者多数の場合は抽選
滞　在	ホテル（2〜3名／1室基準）		
食　事	ホテルにて朝食付き		
単　位	2単位（秋学期単位授与・受講登録上限外）		
要　件	語学要件：なし ※学部・回生など応募資格を確認してください。		
査　証	日本国籍：不要／パスポート有効期限：入国時+6カ月以上		
その他	別途、食費（朝食を除く）、フィールドワークにかかる費用が必要です。 【引率教員】遠山 千佳（法学部）※担当教員が同行して学習サポートを行います。 【事前・事後講義】 出発前と帰国後に参加者全員対象の講義があります。 成績評価に関わりますので、どちらも出席必須です。 ・**事前講義**：12月13日（土）OICにて実施 ・**事後講義**：2026年3月11日（水）OICにて実施 ※時間・教室等の詳細は決定後、参加者にお知らせします。		

プログラムの特徴

- Global Fieldwork Project は、「体験・体感型海外留学プログラム」です。参加者でグループを編成し、グループごとに設定したテーマに沿って調査活動を行います。プログラム最終日のプレゼンテーション、および帰国後の事後講義でグループの成果発表を行います。
- 同年代のバディと交流を深めながら、参加者と協力して調査活動を進めることは、個人の旅行では味わうことのできない体験です。現地の講義ではタイの社会や文化について理解を深め、フィールドトリップでは、世界遺産のアユタヤや、ヤクルト工場を訪問する予定です。

コース検討参考

◀参考資料　◀プログラム HP

短　期

Global Fieldwork Project
ガジャマダ大学

A-3

インドネシア
ジョグジャカルタ

参加費用（目安）　**24〜27万円**
※その他必要な費用や支援の詳細は31ページにて確認してください。

本学支援金 約6万円適用後

留学期間（日本発着）　**2026年2月21日（土）〜3月2日（月）10日間**　【出発】関西空港

おすすめPOINT

- 引率、バディ制度がありサポート充実！
- 短期間で現地交流型の留学ができる！
- ボロブドゥール遺跡へフィールドトリップ！

都市紹介

都市	大学の所在するジョグジャカルタ市は、古くからジャワ島の中心地として栄え、外国資本の有名ホテルが立ち並ぶ観光都市と、多くの大学を有する教育学研都市として知られている。郊外には2つの世界遺産もあり、京都府とは姉妹都市である。
大学	1949年創立の国内で最も歴史のある国立大学。多くの学部、大学院や短期プログラムを擁し、政治・経済の分野で活躍する著名人を多く輩出している。ジョコ・ウィドド大統領の出身校としても有名。1985年に日本語学科が設置され、日本に対する関心も高い。

スケジュール

出発	【航空会社】シンガポール航空、スクート航空 深夜　関西空港発　シンガポール乗継 翌日午前　ジョグジャカルタ着
研修	・オリエンテーション ・講義 ・バディと顔合わせ、調査活動の相談 ・フィールドトリップ（予定） （Borobudur, Pentingsari Village） ・フィールドワーク（3日間程度） ・プレゼンテーション（グループ発表） ・Farewellパーティー ・Free day 1日（自由行動）
帰国	午前 ジョグジャカルタ発 シンガポール乗継 翌日午前　関西空港着

形　態	カスタム型（本学単独のプログラム）	人　数	10〜30名 ※応募者多数の場合は抽選
滞　在	ホテル（2〜3名／1室基準）		
食　事	ホテルにて朝食付き・平日の昼食		
単　位	2単位（秋学期単位授与・受講登録上限外）		
要　件	語学要件：なし ※学部・回生など応募資格を確認してください。		
査　証	日本国籍：ビザ取得（現地校を通して申請）／パスポート有効期限：入国時+6カ月以上		
その他	別途、食費（上記記載を除く）、フィールドワークにかかる費用が必要です。 【引率教員】石川 涼子（国際教育推進機構）※担当教員が同行して学習サポートを行います。 【事前・事後講義】 出発前と帰国後に参加者全員対象の講義があります。 成績評価に関わりますので、どちらも出席必須です。 ・**事前講義**：12月13日（土）OICにて実施 ・**事後講義**：2026年3月11日（水）OICにて実施 ※時間・教室等の詳細は決定後、参加者にお知らせします。		

プログラムの特徴

- Global Fieldwork Project は、「体験・体感型海外留学プログラム」です。参加者でグループを編成し、グループごとに設定したテーマに沿って調査活動を行います。プログラム最終日のプレゼンテーション、および帰国後の事後講義でグループの成果発表を行います。
- 同年代のバディと交流を深めながら、参加者と協力して調査活動を進めることは、個人の旅行では味わうことのできない体験です。現地の講義ではインドネシアの社会や文化について理解を深め、フィールドトリップでは、インドネシアの世界遺産・ボロブドゥールや、Desa Wisata（観光村）に認定された Pentingsari Village を訪問する予定です。

コース検討参考

◀参考資料　◀プログラム HP

短　期

Global Fieldwork Project
淡江大学

A-4

台　湾
台　北

参加費用（目安）　21～28 万円
※その他必要な費用や支援の詳細は31ページにて確認してください。

本学支援金 約7万円適用後

留学期間（日本発着）　2026年3月1日（日）～3月8日（日）8日間　【出発】関西空港

おすすめPOINT

- 引率、バディ制度がありサポート充実！
- 短期間で現地交流型の留学ができる！
- 企業訪問やフィールドトリップも予定あり！

都　市　紹　介

都市	大学が所在する台北は、台湾の首都で、日本の植民地時代に整備された車線が通り、賑やかなショッピング街や近代的な建物があり、台湾の経済、政治、文化の中心地。屋台で食べ物が売られる活気ある風景や、多くの夜市でも知られている。
大学	淡江大学は、台湾の私立大学の中で最古の歴史を誇る総合大学。国際関係・ビジネス・情報・観光等の様々な学科で全英語課程が実施され、「国際化、情報化、未来化」の「三化」方針を推進している。

スケジュール

出発	【航空会社】中華航空 午後　関西空港発　午後　台北着
研修	・オリエンテーション ・講義 ・バディと顔合わせ、調査活動の相談 ・フィールドトリップ（予定） ・フィールドワーク（3日間程度） ・プレゼンテーション（グループ発表） ・Farewellパーティー ・Free day 1日（自由行動）
帰国	午前　台北発　午後　関西空港着

形　態	カスタム型（本学単独のプログラム）
人　数	10～30名 ※応募者多数の場合は抽選
滞　在	ホテル（2～3名／1室基準）
食　事	ホテルにて朝食付き
単　位	2単位（秋学期単位授与・受講登録上限外）
要　件	語学要件：なし ※学部・回生など応募資格を確認してください。
査　証	日本国籍：不要／パスポート有効期限：入国時+6カ月以上
その他	別途、食費（朝食を除く）、フィールドワークにかかる費用が必要です。 【引率教員】庄子 萌（国際教育推進機構）※担当教員が同行して学習サポートを行います。 【事前・事後講義】 出発前と帰国後に参加者全員対象の講義があります。 成績評価に関わりますので、どちらも出席必須です。 ・**事前講義**：12月13日（土）OICにて実施 ・**事後講義**：2026年3月11日（水）OICにて実施 ※時間・教室等の詳細は決定後、参加者にお知らせします。

プログラムの特徴

- Global Fieldwork Project は、「体験・体感型海外留学プログラム」です。参加者でグループを編成し、グループごとに設定したテーマに沿って調査活動を行います。プログラム最終日のプレゼンテーション、および帰国後の事後講義でグループの成果発表を行います。
- 同年代のバディと交流を深めながら、参加者と協力して調査活動を進めることは、個人の旅行では味わうことのできない体験です。現地の講義では台湾の社会や文化について理解を深め、フィールドトリップでは、博物館や企業等を訪問する予定です。

コース検討参考

◀参考資料　◀プログラム HP

短　期

異文化理解セミナー
イリノイカレッジ

A-5

アメリカ合衆国
ジャクソンビル

参加費用（目安）　62～72 万円
※その他必要な費用や支援の詳細は31ページにて確認してください。

本学支援金
約17万円適用後

留学期間（日本発着）　2026年2月1日（日）～3月3日（火）31日間　【出発】伊丹空港

おすすめPOINT

- 豊富な現地交流で英語力UP！
- ホームステイと寮どちらも体験できる！
- フィールドトリップやイベント多数あり！

都市・大学紹介

都市	イリノイ州ジャクソンビルは、イリノイ州最大の都市シカゴから3時間ほど離れた場所に位置する。人も温かく、落ち着いた環境。 中心部の広場は、映画「Back to the future」を思い起こさせると言われている。
大学	1829年創立。特にリベラルアーツ（一般教養）を中心とした教育内容は全米で高く評価されている。イリノイカレッジは30年以上にわたり、立命館大学との相互交流を盛んに行っている。

スケジュール

出発	イリノイ州ジャクソンビルへ（乗り継ぎあり） 【航空会社】日本航空・アメリカン航空
滞在中	・英語講義 ・ゲストスピーカー講義 ・正課授業見学 ・現地学生との交流会（食事会など） ・異文化フェスティバル ・現地小学校訪問 ・セントルイス日帰り旅行 ・シカゴ旅行（3泊4日）
帰国	日本へ（乗り継ぎあり）

形　態	カスタム型（本学単独のプログラム）
人　数	10 ～ 26 名 ※応募者多数の場合は抽選
滞　在	ホームステイ・学生寮（2 ～ 3 名／1 家庭・2 ～ 4 名／1 室）
食　事	朝・昼・夕 3 食
単　位	2 単位（秋学期単位授与・受講登録上限外）
要　件	語学要件：なし　※学部・回生など応募資格を確認してください。
査　証	日本国籍：ESTA（電子渡航認証）※代行申請／パスポート有効期限：出国日まで
その他	別途、予防接種および検査等の費用が必要 ※詳細は派遣候補者決定後、予防接種ガイダンスにて案内します。 イリノイカレッジの規定により、事前に定められた予防接種、結核に関わる検査が必要。 【必要な予防接種】おたふく・麻疹・風疹・Tdap・髄膜炎菌 【必要な検査】結核に関わる検査 ●合格発表までに、母子手帳等これまでの予防接種の記録が分かるものを準備すること。 ●保健センターで予防接種・罹患歴を確認し、接種スケジュールを決定。 ◀（参考）ワクチン接種費用

プログラムの特徴

- 日本を離れ、異なる文化や社会、歴史の体験を通じてグローバルな視野を育むプログラム。
- イリノイカレッジは、どのレベルの学生も同じクラスで学習できるようなカリキュラムと教育法を実践している。個々人が、プログラム期間中にどれだけ成長したか実感することができる。
- アメリカの文化や社会について英語で学び、プレゼンテーションやディスカッションを行う。現地学生（キャンパスバディ）が会話や発音の授業に参加したり、現地交流が豊富。
- ホームステイと学生寮、両方の生活を体験することが可能。

コース検討参考

◀ 参考資料　◀ プログラム HP

A-6

短　期

異文化理解セミナー
ボストン大学

アメリカ合衆国
ボストン

参加費用（目安）　84～88 万円
※その他必要な費用や支援の詳細は31ページにて確認してください。

本学支援金
約20万4千円適用後

留学期間（日本発着）　2026年2月7日（土）～3月9日（月）31日間　【出発】伊丹空港

おすすめPOINT

- ホームステイで英語力UP！
- 日本語を学ぶ現地学生との交流あり！
- 多種多様なアクティビティあり！

都市・大学紹介

都市	ハーバード大学、マサチューセッツ工科大学（MIT）など世界トップクラスの教育機関や研究機関が集まっている。 金融・ITテクノロジー関連企業が多い。 歴史的な建造物と現代建築物が調和した街並み。
大学	国内で4番目に大きい私立総合大学。 学べる分野は多岐にわたり、経営学、経済学、心理学、工学が人気。CELOPの教員は全員TESOL修士学位を取得している。

スケジュール

出発	マサチューセッツ州・ボストンへ（乗り継ぎあり） 【航空会社】日本航空
滞在中	・英語講義 ・フィールドトリップ （ハーバード大学、州議事堂など） ・アクティビティ ・日本語を学ぶ学生との交流会 ・正課授業の見学 ・Farewellパーティー
帰国	日本へ（乗り継ぎあり）

形　態	オープン型（他国、日本の他大学生含む）　人　数　10 ～ 30 名 ※応募者多数の場合は抽選
滞　在	ホームステイ（2 ～ 3 名／ 1 家庭）
食　事	朝・昼・夕 3 食、Family Day のランチ
単　位	2 単位（秋学期単位授与・受講登録上限外）
要　件	語学要件：なし　※学部・回生など応募資格を確認してください。
査　証	日本国籍：ESTA（電子渡航認証）※代行申請／パスポート有効期限：出国日まで
その他	別途、予防接種および検査等の費用が必要 ※詳細は派遣候補者決定後、予防接種ガイダンスにて案内します。 ボストン大学の規定により、事前に定められた予防接種、結核に関わる質問書が必要。 【必要な予防接種】おたふく・麻疹・風疹・水痘・B型肝炎・髄膜炎菌・Tdap ●合格発表までに、母子手帳等これまでの予防接種の記録が分かるものを準備すること。 ●保健センターで予防接種・罹患歴を確認し、接種スケジュールを決定。 ◀（参考）ワクチン接種費用

プログラムの特徴

- 日本を離れ、異なる文化や社会、歴史の体験を通じてグローバルな視野を育むプログラム。
- 教員の質とレベルの高さを誇る付属英語教育機関 CELOP にて、口頭プレゼンやディスカッションを学び、英語 4 技能を高める。
- 多種多様なアクティビティから好きなものを選択可能。日本語を学ぶ学生との交流会や正課授業の見学もできる。
- ホームステイで、アメリカの文化や習慣を体験し、英語力の向上を目指す。

コース検討参考

◀ 参考資料　◀ プログラム HP

短　期

異文化理解セミナー
トロント大学

A-7

カナダ
トロント

参加費用（目安）　67～74 万円
※その他必要な費用や支援の詳細は31ページにて確認してください。

本学支援金
約12万7千円適用後

留学期間（日本発着）　2026年2月8日（日）～3月8日（日）29日間　【出発】伊丹空港

おすすめPOINT

- ホームステイで英語力UP！
- 様々なトピックを通じて英語力UP！
- 多種多様なアクティビティあり！

都市・大学紹介

都市	トロントは、カナダ最大の都市であり、カナダ経済の商都でもある。超高層ビルが多く立ち並ぶ大都会の中に、広大な公園があり、自然も豊か。 海外から移民を多く受け入れている国際色豊かな都市。
大学	1850年設立。カナダで最も優秀な名門州立総合研究大学。コンピューターサイエンス、心理学、生命科学、薬学などが評価・人気の高い分野。特にコンピューターサイエンス分野は世界トップ10に入る。

スケジュール

出発	カナダ・トロントへ（乗り継ぎあり） 【航空会社】全日空・エアカナダ
滞在中	・英語講義 ・アクティビティ （博物館・映画・音楽・スポーツ） ・オプショナルツアー （ナイアガラの滝など） ・大学施設を利用した自習
帰国	日本へ（乗り継ぎあり）

形　態	オープン型（他国、日本の他大学生含む）
人　数	10 ～ 40 名 ※応募者多数の場合は抽選
滞　在	ホームステイ（2 ～ 3 名／ 1 家庭）
食　事	朝・昼・夕 3 食
単　位	2 単位（秋学期単位授与・受講登録上限外）
要　件	語学要件：なし　※学部・回生など応募資格を確認してください。
査　証	日本国籍：eTA（電子渡航認証）※代行申請／パスポート有効期限：出国時+1 日以上
その他	希望者のみ、別途ツアー参加費用が必要です。 週末のオプショナルツアー参加希望者は、トロント大学から紹介される地元のツアー会社に直接申し込みをしてください。※選択できるツアーは変更になることがあります。 ・ナイアガラの滝 ・ケベックシティ ・ブルーマウンテンへのスキー旅行 上記ツアー希望者、CNタワー、リプレイ水族館、アイスホッケー観戦希望者は、現地プログラム担当者からツアー申込やチケット購入のサポートを受けられます。

プログラムの特徴

- 日本を離れ、異なる文化や社会、歴史の体験を通じてグローバルな視野を育むプログラム。
- ニュース、テレビ番組、社会問題、旅行などのテーマに基づき、英語 4 技能を高める。グループプロジェクトや他クラスとのコミュニケーションアクティビティを通して、話す力と聞く力を伸ばす。
- 多種多様なアクティビティから好きなものを選択可能。
- ホームステイで、カナダの文化や習慣、多様性を体験しながら英語力を高める。

コース検討参考

◀ 参考資料　◀ プログラム HP

短　期

異文化理解セミナー
ウォーリック大学

A-8

イギリス
コベントリー

参加費用（目安）　70〜75 万円
※その他必要な費用や支援の詳細は31ページにて確認してください。

本学支援金
約21万4千円適用後

留学期間（日本発着）　2026年2月14日（土）〜3月16日（月）31日間　【出発】関西空港

おすすめPOINT

- 英語力とプレゼンスキルUP！
- 日本語を学ぶ現地学生との交流あり！
- イギリス各地へのフィールドトリップ！

都市・大学紹介

都市	コベントリーは、自然豊かで静かな落ち着いた雰囲気の都市。 自動車・自転車の街としての歴史がある。 コベントリー大聖堂やジャズフェスティバルなどの音楽イベントで有名。
大学	1965年創立。ロンドンの北西にある国立総合大学。トップレベルの教育と研究の質を誇る世界クラスの大学。特にビジネス、数学、コンピューターサイエンスの分野はイギリスでのトップレベル。

スケジュール

出発	イギリス・コベントリーへ（乗り継ぎあり） 【航空会社】トルコ航空
滞在中	・Welcome Lunch ・英語講義 ・キャンパスツアー ・フィールドトリップ ・現地学生との交流会 ・学内施設利用 （劇場・映画館・ジム・アートギャラリー）
帰国	日本へ（乗り継ぎあり）

形　態	カスタム型（本学単独のプログラム）
人　数	16〜30 名 ※応募者多数の場合は抽選
滞　在	学生寮（1名／1室）
食　事	なし　各自、学食や近隣レストランを利用もしくはスーパーなどで調達。
単　位	2 単位（秋学期単位授与・受講登録上限外）
要　件	語学要件：なし　※学部・回生など応募資格を確認してください。
査　証	日本国籍：ETA（電子渡航認証）※各自申請／パスポート有効期限：出国日まで
その他	別途、食費と ETA 申請費用が必要です。 【学生寮】Paradise Village 各部屋にトイレとシャワー完備。Wi-fiあり。 ジム、シネマルーム、ランドリー、TVつきの共有スペースが使用できる。 共有キッチンには、オーブン、電子レンジ、冷蔵庫あり。キッチンで調理をする場合、調理器具と食器は各自で調達する。 寮周辺にはスーパー、レストラン、カフェなどが多くあり、学内にも複数のカフェやレストランがある。

プログラムの特徴

- 日本を離れ、異なる文化や社会、歴史の体験を通じてグローバルな視野を育むプログラム。
- イギリスの歴史や文化、生活、異文化環境におけるコミュニケーションスキルを学ぶとともに、様々なプレゼンテーション方法を学び、プレゼンテーションスキルを身につける。
- バーミンガム、オックスフォード、ウォーリック城、ロンドンへのフィールドトリップあり。
- 日本語を学ぶ現地学生との交流や寮生活、大学内のジムや映画館など様々な施設利用をすることで英語力を高めることができる。

コース検討参考

◀ 参考資料

異文化

◀ プログラム HP

A-9

短　期

異文化理解セミナー

クイーンズランド工科大学

オーストラリア
ブリスベン

参加費用（目安）　49～53 万円
※その他必要な費用や支援の詳細は31ページにて確認してください。

本学支援金
約11万5千円適用後

留学期間（日本発着）　2026年2月13日（金）～3月15日（日）31日間　【出発】関西空港

おすすめPOINT

- 英語のプレゼン・ディスカッション力UP！
- 豊富なアクティビティとフィールドトリップ！
- ホームステイで英語力UP！

都市・大学紹介

都市	ブリスベンは、オーストラリア第3の都市。亜熱帯気候で一年を通じて温暖で過ごしやすい。川沿いやビーチなどアウトドアを楽しめる一方、美術館や音楽イベントなど芸術や文化も盛ん。留学生も多く集まる教育都市。
大学	1989年設立。産学連携を通じ、実践的な教育を行っている。特にビジネス、建築都市環境、工学、デザインが世界で高く評価されている。留学生も多く、国際的な学習環境が整っている。

スケジュール

出発	クイーンズランド州・ブリスベンへ 【航空会社】ジェットスター航空
滞在中	・英語講義 ・ブリスベンウォーキングツアー ・ゴールドコースト小旅行 ・サンコープスタジアムツアー ・大学説明会/学部見学ツアー ・アクティビティ ・学内施設利用 （ジム、劇場、美術館、The Cube）
帰国	日本へ

形　態	ミックス型（オープン型＋カスタム型）　人　数　20 ～ 40 名 ※応募者多数の場合は抽選
滞　在	ホームステイ（2 ～4名／ 1 家庭）
食　事	朝・昼・夕 3 食
単　位	2 単位（秋学期単位授与・受講登録上限外）
要　件	語学要件：なし　※学部・回生など応募資格を確認してください。
査　証	日本国籍：ETA（電子渡航認証）※各自申請／パスポート有効期限：出国日まで
その他	別途、ETA 申請費用が必要です。 協定校への就学手続に際し、パスポートのコピーデータの提出が必要です。 協定校の手続き期限上、合格後の諸手続きに先行して、 合格発表後すぐ（11月4日まで）にパスポートのコピーデータを提出いただく必要があります。 パスポートを所持していない応募者は、必ず提出期限に間に合うように申請・更新手続きを行ってください。

プログラムの特徴

- 日本を離れ、異なる文化や社会、歴史の体験を通じてグローバルな視野を育むプログラム。
- 前半 2 週間は、立命館大学独自のプログラムでオーストラリアの歴史、文化、社会について学びながら、ディスカッションスキルとプレゼンテーションスキルを身につけ、後半 2 週間は、レベル別クラスで他国留学生や日本の他大学の学生と英語 4 技能を高める。
- オーストラリアの歴史や自然に触れるゴールドコースト小旅行や芸術に触れるウォーキングツアーなどのフィールドトリップが満載。多種多様なアクティビティにも参加できる。
- 大学説明会や学部見学ツアーへの参加や多様な学内施設利用ができる。

コース検討参考

◀ 参考資料　◀ プログラム HP

短　期

現地で学ぶ初修語セミナー
北京大学

B-1

中　国
北　京

参加費用（目安）　24～26万円
※その他必要な費用や支援の詳細は31ページにて確認してください。

本学支援金
約8万9千円適用後

留学期間（日本発着）　2026年2月22日（日）～3月21日（土）28日間　【出発】関西空港

おすすめPOINT

- 中国国内最高峰の大学で学べる！
- 語学だけでなく文化や歴史も学べる！
- フィールドトリップでは北京市内を散策！

都市・大学紹介

都市	中国の首都。歴史的建造物と近代都市が共存する文化の中心地。
大学	中国初の国立総合大学として創設され、中国国内でトップクラスの教育水準を誇る名門大学。大都市に位置しながら、和園や円明園などの遺跡にも隣接している歴史的なキャンパス環境も魅力。「中国のシリコンバレー」と呼ばれる中関村も隣接。故周恩来氏の母校であり、本学とは 1985 年から学術交流、1992 年からは交換留学を実施している。

スケジュール

出発	中国・北京へ 【航空会社】中国東方航空
	滞在中 ・中国語講義 ・オリエンテーション ・大学施設を使っての自学自習 ・フィールドトリップ（北京市内） ・文化授業 ・語学検定試験（HSK）
帰国	日本へ

形　態	オープン型（他国と日本の他大学生を含む）	人　数	12～24名 ※書類選考にて参加者を決定
滞　在	寮（2～3名／1室）	食　事	なし
単　位	2単位（秋学期単位授与・受講登録上限外）		
要　件	語学要件：なし（語学力スコアは任意提出）※学部・回生など応募資格を確認してください。		
査　証	日本国籍：X2 ビザ ※代行申請　　パスポート有効期限：入国時＋6か月以上		
その他	別途、食費・**寮費（デポジット含む）**・フィールドトリップにかかる費用が必要です。（下記参照） **合格発表後すぐ（11月4日まで）にパスポートのコピーデータを提出いただく必要があります。** 【全学副専攻科目としての単位取得について】 ※対象：国際関係、文、産業社会、経済、各学部所属にて中国語コミュニケーションコース履修者のみ 通常授与される単位科目に読み替えて、派遣先での研修言語に該当する語種の副専攻科目として単位授与できる場合があります。（通常授与の単位科目は募集要項より確認）応募前に所属学部事務室へ副専攻科目として単位の授与を受けられるかを確認してください。 【寮費について】 **寮のチェックイン時に寮費（5,940元程度／27泊）とデポジット（500元）を支払います。**		

プログラムの特徴

- 語学学習と国際的視野を養う、海外留学の入門プログラムです。社会・文化・政治・経済・歴史事情を軸とする講義を中国語で受講し、中国に対する理解を深めます。
- 午前中は主に「会話実践練習」及び「中国語講義」を受講し、午後には週 2 日程度、二胡・京劇・太極拳などの文化授業が予定されています。プログラム終盤には、中国語の語学検定試験（HSK）が実施されます。また、フィールドトリップでは北京市内を見学する予定です。（別途追加費用がかかります。）

コース検討参考

◀参考資料　◀プログラム HP（初修語）

短　期

現地で学ぶ初修語セミナー
高麗大学

B-2

韓　国
ソウル

参加費用（目安）　32～34 万円
※その他必要な費用や支援の詳細は31ページにて確認してください。

本学支援金 約10万円適用後

留学期間（日本発着）　2026年2月22日（日）～3月21日（土）28日間　【出発】関西空港

おすすめPOINT

- 韓国の名門大学で学べる！
- 韓国の文化や歴史も学べるプログラム！
- フィールドトリップや文化授業も満載！

都市・大学紹介

都市	韓国の首都で、ソウルは古宮と高層ビルが共存する、歴史と現代が融合した都市です。 また、教育機関や研究施設が集まる、学術・技術の拠点です。
大学	独立運動や国民運動に重要な役割を果たした多くの指導者や、また財界に多くの人材を輩出する一方、スポーツの名門としても知られる韓国有数の私立大学です。

スケジュール

出発	韓国・ソウルへ 【航空会社】ジンエアー
	滞在中 ・朝鮮語講義 ・トゥミマッチング ・大学施設を使っての自学自習 ・フィールドトリップ ・文化授業 ・修了式
帰国	日本へ

形　態	カスタム型（本学単独のプログラム）
人　数	20～40名 ※書類選考にて参加者を決定
滞　在	ホテル（2～3名／1室）
食　事	なし
単　位	2単位（秋学期単位授与・受講登録上限外）
要　件	語学要件：なし（語学力スコアは任意提出）※学部・回生など応募資格を確認してください。
査　証	日本国籍：不要／パスポート有効期限：入国時+3か月以上
その他	別途、食費が必要です。 【全学副専攻科目としての単位取得について】 ※対象：国際関係、文、産業社会、経済、各学部所属にて朝鮮語コミュニケーションコース履修者のみ 通常授与される単位科目に読み替えて、派遣先での研修言語に該当する語種の副専攻科目として単位授与できる場合があります。（通常授与の単位科目は募集要項より確認）応募前に所属学部事務室へ副専攻科目として単位の授与を受けられるかを確認してください。

プログラムの特徴

- 語学学習と国際的視野を養う、海外留学の入門プログラムです。社会・文化・政治・経済・歴史事情を軸とする講義を朝鮮語で受講し、朝鮮語に対する理解を深めます。
- 高麗大学韓国語文化教育センターで朝鮮語や韓国文化を学びます。韓国語授業：会話中心の表現授業を軸に、韓国人との自然な会話ができるよう発音教育にも力を入れています。
- 韓国語文化授業：（前回参考）ハングルはんこ作り、螺鈿鏡作り、K-pop 体験等
- フィールドトリップ：（前回参考）国立ハングル博物館、国立中央博物館、民俗村
- トゥミという高麗大学生との交流会があります。※トゥミ人数は未定です。

コース検討参考

◀参考資料　◀プログラム HP

短　期　現地で学ぶ初修語セミナー

トゥールーズ大学 ジャン・ジョレス校

B-3

フランス
トゥールーズ

参加費用（目安）　49～59 万円
※その他必要な費用や支援の詳細は31ページにて確認してください。

本学支援金
約18万2千円適用後

留学期間（日本発着）　2026年2月7日（土）～3月3日（火） 25日間　【出発】関西空港

おすすめPOINT

- ホームステイでフランス語力UP！
- 日本語を学ぶ現地学生との交流あり！
- トゥールーズ周辺のフィールドトリップ！

都市・大学紹介

都市	トゥールーズはオート=ガロンヌ県北部に位置し、独特の建築的外観を持つ建物が多いことから、別名「バラ色の都市」(la ville rose)と呼ばれる。 トゥールーズ大学を中心とする学園都市。
大学	1229年設立。特に文学関係に著名な研究者が多く、言語学、外国語教育においてフランス有数の国立大学。 1985年に日本語学科が設置され、日本に対する関心も高い。

スケジュール

出発	フランス・トゥールーズへ（乗り継ぎあり） 【航空会社】トルコ航空
滞在中	・フランス語講義 ・トゥールーズツアー ・大学施設を使っての自学自習 ・フィールドトリップ（Occitania） ・フランス語学力テスト（TCF） ・Farewellパーティー
帰国	日本へ（乗り継ぎあり）

形　態	カスタム型（本学単独のプログラム）
人　数	12～24名 ※書類選考にて参加者を決定
滞　在	ホームステイ（2～3名／1家庭）
単　位	2単位（秋学期単位授与・受講登録上限外）
食　事	平日2食・週末3食・学食ランチチケット（平日3週間分）
要　件	語学要件：なし（語学力スコアは任意提出）※学部・回生など応募資格を確認してください。
査　証	日本国籍：ETIAS（電子渡航認証）の取得が必要になる可能性有 パスポート有効期限：シェンゲン圏出国+3か月
その他	【全学副専攻科目としての単位取得について】 ※対象：国際関係、文、産業社会、経済、各学部所属にてフランス語コミュニケーションコース履修者のみ 通常授与される単位科目に読み替えて、派遣先での研修言語に該当する語種の副専攻科目として単位授与できる場合があります。（通常授与の単位科目は募集要項より確認）応募前に所属学部事務室へ副専攻科目として単位の授与を受けられるかを確認してください。

プログラムの特徴

- 語学学習と国際的視野を養う、海外留学の入門プログラムです。社会・文化・政治・経済・歴史事情を軸とする講義をフランス語で受講し、フランスに対する理解を深めます。
- 文法を学びながら会話やリスニング力も高めていきます。フランスでの生活やトゥールーズ近郊のフィールドトリップ等を通じて異文化を体験し学びます。講義・フィールドトリップなどを通して、日本語を学習している現地学生（チューター）とともに行動しますので、現地学生との交流を深める機会が多くあります。フィールドトリップはオクシタニー地方を予定しています。最終週には、TCF（フランス語学力テスト）を受験します。

コース検討参考

◀参考資料　◀プログラムHP

B-4

短　期

現地で学ぶ初修語セミナー
ライプツィヒ大学

ドイツ
ライプツィヒ

参加費用（目安）　46〜51 万円
※その他必要な費用や支援の詳細は31ページにて確認してください。

本学支援金
約17万9千円適用後

留学期間（日本発着）　2026年2月15日（日）〜3月14日（土）28日間　【出発】関西空港

おすすめPOINT

- ドイツで最も古い歴史ある大学で学べる！
- 日本語を学ぶ現地学生との交流あり！
- フィールドトリップはベルリン周辺を散策！

都市・大学紹介

都市	文化と商業で発展してきた都市。バッハ、メンデルスゾーン、シューマンといった名だたる音楽家のゆかりの地として有名。
大学	1409年設立。ドイツで最も古い大学のひとつで、文豪ゲーテや哲学者ニーチェ、音楽家ワーグナーなど数多くの歴史上の人物を輩出している。

スケジュール

出発	ドイツ・ライプツィヒへ（乗り継ぎあり） 【航空会社】トルコ航空
滞在中	・ドイツ語講義 ・市内ツアー ・大学施設を使っての自学自習 ・フィールドトリップ （ベルリン・ドレスデン※別費用） ・プレゼンテーション ・Farewellパーティー
帰国	日本へ（乗り継ぎあり）

形　態	オープン型（他国と日本の他大学生を含む）	人　数	12 〜 25 名 ※書類選考にて参加者を決定
滞　在	フラットシェア（2 〜 3 名／ 1 室）	食　事	なし（共同キッチンにて自炊）
単　位	2 単位（秋学期単位授与・受講登録上限外）		
要　件	語学要件：なし（語学力スコアは任意提出）※学部・回生など応募資格を確認してください。		
査　証	日本国籍：ETIAS（電子渡航認証）の取得が必要になる可能性有 パスポート有効期限：シェンゲン圏出国＋3か月		
その他	別途、交通パス（€110）、オプショナルトリップ、食費が必要です。 【全学副専攻科目としての単位取得について】 ※対象：国際関係、文、産業社会、経済、各学部所属にてドイツ語コミュニケーションコース履修者のみ 通常授与される単位科目に読み替えて、派遣先での研修言語に該当する語種の副専攻科目として単位授与できる場合があります。（通常授与の単位科目は募集要項より確認）応募前に所属学部事務室へ副専攻科目として単位の授与を受けられるかを確認してください。		

プログラムの特徴

- 語学学習と国際的視野を養う、海外留学の入門プログラムです。社会・文化・政治・経済・歴史事情を軸とする講義をドイツ語で受講し、ドイツに対する理解を深めます。
- ライプツィヒ大学付属語学教育機関 interDaF の提供するプログラムを受講します。文法を学習しながら会話やリスニング力を高めていきます。フィールドトリップはベルリン、オプショナルトリップ（別費用）では、ドレスデン訪問を予定しています。

コース検討参考

◀ 参考資料　◀ プログラム HP

短　期

現地で学ぶ初修語セミナー
アルカラ大学

B-5

スペイン
アルカラ デ エナレス

参加費用（目安）　56〜66 万円
※その他必要な費用や支援の詳細は31ページにて確認してください。

本学支援金
約17万9千円適用後

留学期間（日本発着）　2026年1月30日（金）〜3月3日（火）33日間　【出発】関西空港

おすすめPOINT

- 世界文化遺産のなかで学べる！
- ホームステイでスペイン語力UP！
- フィールドトリップでバルセロナを満喫！

都市・大学紹介

都市	アルカラ・デ・エナレスは、大学と美しい旧市街が特徴のスペインの歴史都市で、ユネスコ世界遺産にも登録されている。
大学	スペイン最古の大学の一つ。1977年にアルカラ大学として再編・統合した。 また、1998年に同大学と歴史地区は、ユネスコの世界文化遺産に登録。

スケジュール

出発	スペイン・マドリードへ（乗り継ぎあり） 【航空会社】トルコ航空
滞在中	・ウェルカムパーティー ・レベルテスト ・スペイン語講義 ・大学施設を使っての自学自習 ・Farewellパーティー ・フィールドトリップ （バルセロナ２泊３日）
帰国	日本へ（乗り継ぎあり）

形　態	カスタム型（本学単独のプログラム）	人　数	15〜34 名 ※書類選考にて参加者を決定
滞　在	ホームステイ（2〜3 名／1 家庭）	食　事	朝・昼・夕 3 食
単　位	2 単位（秋学期単位授与・受講登録上限外）		
要　件	語学要件：なし（語学力スコアは任意提出）※学部・回生など応募資格を確認してください。		
査　証	日本国籍：ETIAS（電子渡航認証）の取得が必要になる可能性有 パスポート有効期限：シェンゲン圏出国+3か月		
その他	別途、フィールドトリップ中の食費（昼食・夕食）が必要です。 【全学副専攻科目としての単位取得について】 ※対象：国際関係、文、産業社会、経済、各学部所属にてスペイン語コミュニケーションコース履修者のみ 通常授与される単位科目に読み替えて、派遣先での研修言語に該当する語種の副専攻科目として単位授与できる場合があります。（通常授与の単位科目は募集要項より確認）応募前に所属学部事務室へ副専攻科目として単位の授与を受けられるかを確認してください。		

プログラムの特徴

- 語学学習と国際的視野を養う、海外留学の入門プログラムです。社会・文化・政治・経済・歴史事情を軸とする講義をスペイン語で受講し、スペインに対する理解を深めます。
- スペイン アルカラ・デ・エナレスにあるアルカラ大学でスペイン語やスペイン文化を学びます。会話・文法・作文の授業を並行して受講します。ホームステイでの生活を通じて、異文化を体験し学びます。学習した内容をホームステイ先で使ってみましょう。
- 帰国時、2泊3日のバルセロナへのフィールドトリップがあります。詳細はガイダンスで案内します。

コース検討参考

◀参考資料　◀プログラム HP

B-6

短　期　海外スタディ　ラトガーズ大学

「多様な視点から見るアジア太平洋の国際関係」

アメリカ合衆国
ニューブランズウィック

参加費用（目安）　53～65 万円
※その他必要な費用や支援の詳細は31ページにて確認してください。

本学支援金 約17万円適用後

留学期間（日本発着）　2026年2月4日（水）～3月5日（木）30日間　【出発】伊丹空港

おすすめPOINT

- 日米合同ゼミで英語力UP！
- 現地学生と授業内外で交流できる！
- ワシントンD.C.等フィールドトリップあり！

都市・大学紹介

都市
ニューブランズウィック校のそばには公園やラリタン川があり、自然の穏やかさが漂っている一方、街には学生も多く、都市部にも近いため、活気ある賑やかな環境。

大学
ラトガーズ大学は、アメリカ東海岸・ニュージャージー州の名門州立大学。植民地時代に設立され、米国でも有数の古い歴史を持つ大学のひとつである。キャンパスはNY市内から1時間のところに位置しているニューブランズウィック（New Brunswick）校の他に、ニューアーク校（Newark）とカムデン校（Camden）がある。

スケジュール

出発
アメリカ・ニューアークへ　羽田乗継
【航空会社】全日空・ユナイテッド航空

滞在中
・オリエンテーション
・Welcome Lunch
・ゼミ（全員受講）
・聴講クラス（選択）
・フィールドトリップ（ワシントンD.C.等）
・Farewell Party
・学生イベント

帰国
午前　ニューアーク発　羽田乗継
翌日午後　伊丹空港着

形　態	ミックス型（立命生のみ、または他国、及び日本の他大学生を含む可能性あり）
滞　在	大学内の宿泊施設（2～3名／1室）　人　数　10～15名 ※書類選考にて参加者を決定
食　事	なし　単　位　4単位（秋学期単位授与・受講登録上限外）
要　件	語学要件：なし（目安あり ※その他参考）※学部・回生など応募資格を確認してください。
査　証	日本国籍：ESTA（電子渡航認証）※代行申請／パスポート有効期限：出国日まで
その他	別途、食費が必要です。 【語学要件】語学要件はありませんが、現地での英語による講義を受講し理解するためには、目安として記載レベル以上の語学要件が必要になります。 英語力が十分でない方は、参加までに英語力を伸ばすように努めてください。 TOEFL ITP®テスト470-473点（iBT®テスト 52点）以上／TOEIC®L&Rテスト 500点以上 【事前・事後研修】事前・事後に担当教員による研修が実施されます。成績評価に関わる研修です。必ず出席するよう事前に予定してください。 ※日時、キャンパス、教室は決定後、manaba+R でお知らせします。

プログラムの特徴

- 海外スタディプログラムは、学内での学びを海外で実践する場として位置付けられており、あらかじめ設定したテーマに基づき、日米関係・日米比較に関する Active learning 型の講義を受講します。出発前の事前研修、現地でのプログラム参加、そして帰国後の事後研修という一連の過程により、各プログラムのテーマについての理解を深めます。
- メインとなる授業は "Asia - Pacific in Cross - Cultural Perspective" です。ラトガーズ大学生と合同で受講するゼミ形式の授業です。「移民」、「植民地主義」、「戦争」といったトピックを通じて、アジア太平洋地域における社会的、文化的な相互作用を異文化の視点から探求します。メインとなるゼミのほか、ラトガーズ大学の正規授業を選択聴講し、フィールドトリップでは、ワシントン D.C. を訪問予定です。

  【聴講コースの一例（2024 年度実績）※年度によって選択できるコースは異なります】
  Japanese Pop Culture, Global East Asia, A-Bomb Literature and Film, Korean Language in Culture and Society, Language and Identity in Modern Chinese など。
- 現地学生とのバディシステムがあり、Japanese Conversation Club や Japanese Students Association による学生交流イベントも活発に開催されます。

コース検討参考

◀参考資料

◀プログラム HP

B-7

短　期　海外スタディ

マレーシア工科大学

「マレーシアで学ぶアジアの環境と開発」

マレーシア
ジョホールバル

参加費用（目安）　30～35万円
※その他必要な費用や支援の詳細は31ページにて確認してください。

本学支援金 約8万5千円適用後

留学期間（日本発着）　2026年2月20日（金）～3月9日（月）18日間　【出発】関西空港

おすすめPOINT

- ディスカッションやプレゼンで英語力UP！
- 現地学生バディと授業内外で交流できる！
- シンガポールへの観光あり！

都市・大学紹介

都市	クアラルンプールに続いて2番目に大きい都市で、シンガポールとの国境沿いに位置している。中心部はレストランやモールが立ち並び都会的だが、郊外は自然豊かで穏やかに過ごすことができる。多民族国家のため、多彩な文化が融合しており、異国情緒あふれる建築物や文化を楽しむことができる。
大学	研究開発が盛んなマレーシアで最も古い国立工科大学。アジアトップの名門校。メインキャンパスはジョホールバル郊外のスクダイにある。工学、情報技術、建築、都市計画、経営学など多くの分野で、技術革新とイノベーションを生み出している。日本語教育にも熱心で、日本語が話せる学生も多い。

スケジュール

出発	【航空会社】シンガポール航空 深夜関西空港発　翌日朝シンガポール空港着 現地校の送迎にてマレーシア・ジョホールバルへ
滞在中	・オリエンテーション・講義 ・フィールドワーク （Malay Cultural Village, Johor Bahru City Tour等） ・グループディスカッション ・宿泊体験　1泊2日（Kukup Village） ・Farewell Party ・シンガポール観光（自由行動）2泊3日
帰国	深夜 シンガポール発　午前 関西空港着

形　態	オープン型（他国・日本の他大学生を含む可能性あり）	人　数	12～25名 ※書類選考にて参加者を決定
滞　在	大学内のアパートメント（2名／1室）　※バス・リビングは1ユニット4名で共同利用		
食　事	なし	単　位	2単位（秋学期単位授与・受講登録上限外）
要　件	語学要件：なし（目安あり ※その他参考）※学部・回生など応募資格を確認してください。		
査　証	日本国籍：不要／パスポート有効期限：入国時+6カ月以上		
その他	別途、食費が必要です。		

【語学要件】語学要件はありませんが、現地での英語による講義を受講し理解するためには、目安として記載レベル以上の語学要件が必要になります。
英語力が十分でない方は、参加までに英語力を伸ばすように努めてください。
TOEFL ITP®テスト480点（iBT®テスト 54点）以上／TOEIC®L&Rテスト 530点以上
【事前・事後研修】事前・事後に担当教員による研修が実施されます。成績評価に関わる研修です。必ず出席するよう事前に予定してください。
・**事前講義**：12月21日（日）KICにて実施
・**事後講義**：未定　※時間・教室等の詳細は決定後、manaba+R でお知らせします。

プログラムの特徴

- 海外スタディプログラムは、学内での学びを海外で実践する場として位置付けられており、あらかじめ設定したテーマに基づき学習するプログラムです。本コースは、「アジアの経済・環境・開発」をテーマに、講義・フィールドワークを組み合わせたプログラム構成となります。出発前の事前研修、現地でのプログラム参加、そして帰国後の事後研修という一連の過程により、各プログラムのテーマについての理解を深めます。
- マレーシアとアジア諸国における持続可能な開発の様々な取り組みに焦点を当て、マレーシアの文化・経済・環境についての知識を広げます。現地学生バディや他大学参加者との共修を通じて、情報収集能力、プレゼンテーションスキルを高めます。
- フィールドワークでは、ジョホールバル市内、新行政区、マレー文化村などを訪問し、ククップ漁村での宿泊体験では、カルチャーナイトという学生間の異文化交流の機会があります。現地研修終了後には、シンガポール2泊3日観光も予定しています。

コース検討参考

◀参考資料

◀プログラム HP

C-1

1セメスター 持続可能な社会とイノベーション

立命館・ワシントン大学

アメリカ合衆国
シアトル

参加費用（目安） 126～176 万円
※その他必要な費用や支援の詳細は31ページにて確認してください。

本学支援金 約47万円適用後

留学期間（日本発着） 2026年3月29日（日）～7月19日（日） 113日間 【出発】伊丹空港

おすすめPOINT

- アカデミック英語とビジネス英語力UP！
- ビジネススキル向上を目指す！
- 多種多様なアクティビティに参加！

都市・大学紹介

都市	シアトルは、アマゾンやマイクロソフトなど世界の有名企業が集まる街。 教育水準が高く、文化的にも自由で進歩的な気質がある。 海と山に囲まれ、豊かな文化とアウトドアが楽しめる。
大学	1861年創立。アメリカを代表する研究型総合大学。世界的に評価される研究機関として知られており、特に情報技術、バイオテクノロジー、環境科学の分野で、多くのプロジェクトが行われている。

スケジュール

出発	アメリカ・シアトルへ（乗り継ぎあり） 【航空会社】日本航空
滞在中	・アカデミック、ビジネス英語講義 ・サステナビリティ関連授業 （Introduction to Sustainability, Business Entrepreneurship for Sustainability） ・ゲストスピーカー講義、現場視察 ・アクティビティ （現地学生交流・スポーツなど） ・学内施設利用（図書館・ジムなど）
帰国	日本へ（乗り継ぎあり）

形　態	カスタム型（本学単独のプログラム）	人　数	12～25名 ※書類選考にて参加者を決定
滞　在	ホームステイ（2～3名／1家庭）	食　事	朝・昼・夕3食
単　位	10単位（春学期単位授与・受講登録上限外）		
要　件	語学要件：あり（以下記載レベル以上の語学力証明書が必要）※学部・回生など応募資格を確認してください。		
査　証	日本国籍：F-1 学生ビザ取得 ※代行申請 ／パスポート有効期限：出国日まで		
その他	**別途、ホームステイ費用が必要です。（下記参照）**		

【語学要件】・TOEFL ITP®(iBT)テスト 450点（45点）以上・TOEIC®L&R／IP テスト 500 点以上 ・IELTS 4.5 以上 ・VELC or CASEC（TOEIC®L&R 目安スコア：500 点以上相当）
【学籍】詳細は33ページを確認してください。※留学期間中も本学学費を所定期日までに納入する必要あります。
【パスポート】合格発表後すぐ（11月4日まで）にパスポートのコピーデータを提出いただく必要があります。渡航に有効なパスポートを所持していない方は、期日までに提出できるよう申請・更新手続きを行ってください。
【ビザ申請について】
現在、大阪米国総領事館のビザ面接予約枠に空きがないため、12/15～12/26の平日に東京米国大使館に面接に行って頂く予定です。（交通費はプログラム費用に含みません。）
【ホームステイ】**※上記、プログラム参加費用にホームステイ費用は含まれていません。**
Traditional Homestay：$1,150/月（合計$4,543.39 ※Placement fee含む）
12月頃、Placement Fee$375と初月の宿泊費用一部（$100）をクレジットカードで支払う。現地到着後、毎月ホストファミリーに上記月額料金を直接支払う。別途インターネット使用料（$30程度/月）必要。

プログラムの特徴

- 合計15週間の中で、サステナビリティの基本概念、持続可能なビジネス実践における情報収集・分析について理解を深め、どのようにビジネスの効率化や企業のサステナビリティにの向上に活用されているか学ぶ。
- プロジェクトを通して実際のビジネス課題の解決に活かす。ゲストスピーカーの講義や現場を訪れる機会もあり。
- アカデミック英語、ビジネス英語力向上を目指す。

コース検討参考

◀ 参考資料

◀ プログラム HP

C-2

1セメスター アメリカの言語・文化・社会

立命館・カリフォルニア大学デービス校

アメリカ合衆国
デービス

参加費用（目安） 220～228 万円
※その他必要な費用や支援の詳細は31ページにて確認してください。

本学支援金 約63万円適用後

留学期間（日本発着） 2026年4月2日（木）～9月7日（月） 159日間 【出発】伊丹空港

おすすめPOINT

- 英語力とアカデミックスキルの向上を目指す！
- 日本を含む数多くの留学生と共修できる！
- 多種多様な課外活動に参加できる！

都市・大学紹介

都市	住民の大半が大学の学位を持っていることから、『全米で最も教育を受けている街』の一つに数えられ、治安が良く住みやすい大学都市。州都サクラメントから西に18km、サンフランシスコから北へ113kmと、大都市へのアクセスの良い郊外都市。
大学	UCデービス校はカリフォルニア大学10のキャンパスのひとつで、1905年に設置された大規模州立総合大学。緑あふれる広大なキャンパスで3万人以上が学ぶ。

スケジュール

出発	アメリカ・サンフランシスコへ（乗り継ぎあり） 【航空会社】全日航空
	滞在中 ・レベルにわかれて受講 （Listening& Speaking, Wordcraft, SDGs, Academic Literacy 等） ・大学施設を使っての自学自習 ※現地キャンパス内の設備使用・活動参加についてはご利用いただけない場合あり。 Spring Quarter : 2026/4/3～6/12 Summer Quarter: 2026/6/26～9/4
帰国	日本へ（乗り継ぎあり）

形態	オープン型（他国と日本の他大学生を含む）	人数	10～30名 ※書類選考にて参加者を決定
滞在	ホームステイ（2～3名／1家庭）	食事	朝・昼・夕3食
単位	16単位（春学期単位授与・受講登録上限外）		
要件	語学要件：あり（以下記載レベル以上の語学力証明書が必要）※学部・回生など応募資格を確認してください。		
査証	日本国籍：F-1 学生ビザ取得 ※代行申請 ／パスポート有効期限：出国日まで		
その他	別途、現地大学主催のオプショナルツアーの費用が必要。		

【語学要件】・TOEFL ITP®(iBT)テスト450点（45点）以上・TOEIC®L&R／IP テスト500 点以上・IELTS 4.5 以上 ・VELC or CASEC（TOEIC®L&R 目安スコア：500 点以上相当）

【学籍】詳細は33ページを確認してください。※留学期間中も本学学費を所定期日までに納入する必要あります。

【パスポート】合格発表後すぐ（11月4日まで）にパスポートのコピーデータを提出いただく必要があります。渡航に有効なパスポートを所持していない方は、期日までに提出できるよう申請・更新手続きを行ってください。

【ビザ申請について】
現在、大阪米国総領事館のビザ面接予約枠に空きがないため、12/15～12/26の平日に東京米国大使館に面接に行って頂く予定です。（交通費はプログラム費用に含みません。）

【GSPへのコース変更について（任意、条件有）】※詳細は渡航前ガイダンスにてご案内します。
本プログラム「Academic Engagement Track（AET）」において、第 1 学期終了後、所定の条件を満たしている場合、AETでは提供していない科目（例：大学のESL科目あるいは正規科目）を受講できる「Global Study Program(GSP)」へコースを変更することができます。
※GSP授業料等、追加費用がかかります。（希望者は現地到着後、自身でコース変更手続き要。）
※参考：https://globalstudy.ucdavis.edu/（UC Davis Global Study Program）

プログラムの特徴

- UC デービス校エクステンション（Continuing and Professional Education International）提供の Academic Engagement Track を計 20 週受講し、アメリカの文化・社会に関する様々なトピックを取り上げ、英語力向上を図ります。
- 現地大学主催のオプショナルツアー（ヨセミテ、ロサンゼルスなど）に参加することもできます。（自由参加・別途料金）

コース検討参考

◀ 参考資料

◀ プログラム HP

10. 参加費用について

コース別情報に掲載されている「参加費用（目安）」は、本要項作成時点で想定される範囲で、支援を差引いて立命館大学に納入する「参加者負担額」を掲載しています。（支援の反映については次頁を参照してください。）
以下の共通事項を確認してください。（個別に異なる内容がある場合は、p.13～30 のコース別情報内に掲載。）

1） 掲載の「参加費用（目安）」に含まれるもの

▶ 協定校が運営する、現地プログラム費用・実習費（授業料、参加必須のアクティビティ・空港送迎など）

▶ 現地滞在費用・滞在条件に含まれる食事費用（コース別情報掲載の「滞在」「食事」条件による）
※ 一部コースは、滞在費用が現地支払のため、費用に含まれないものとして別途掲載しています。

▶ 航空関連費用（航空運賃・空港施設使用料・現地空港税・燃油サーチャージ・旅行社手配料など）
※ 燃油サーチャージは、募集要項作成時の最新金額と、想定できる範囲の値上げ幅にて算出しています。

▶ その他（協定校登録費用、共通の渡航手続き費用、危機管理諸費用、その他運営に関わる諸費用）
※ 渡航手続き費用は日本国籍基準で、本学を通して代行手続き・支払いができる費用のみ含まれています。

2） 掲載の「参加費用（目安）」に含まれないもの（代表例）

▶ パスポート取得・更新に関わる費用　　▶海外旅行保険代（合格者ガイダンスで詳細を案内）
▶ 自宅 ～ 集合・解散場所間の交通費や、集合・解散時間に対応するため各自で必要になる国内宿泊費など
▶ コース別情報内、「食事」欄に掲載されている食事提供条件以外の、留学期間中の食事代
▶ 現地で支払いが必要な諸費用、および、オプショナルツアーなどで各自選択・支払いする費用など
▶ 現地滞在先と協定校間の通学交通費（コースにより、バス定期券などが含まれる場合があります）
▶ 超過手荷物料金（手配された各種運送機関で定めた無料受託範囲を超過した場合に、個別にかかる費用）
▶ 予防接種等の費用（予防接種が参加条件となっているコースも、参加費用には含まれません）
▶ 個人精算が必要な諸手続費用（外国籍参加者を含め、個人での手続や支払いが必要な渡航手続き費用など）
▶ その他、個人にかかる費用：（現地での飲料・間食・日用品・生活雑貨・土産など）

3） 「参加費用」の支払い時期と、費用変動について

▶ 参加費用は、2 回に分けて納入していただきます。計画的に準備をしてください。（p.3～4 に納入期限掲載）

① 1 次納付金（申込金）

抽選結果・合格発表時の案内に沿って、速やかに納入いただきます。

▶ GFP ・ AGFP プログラム	100,000 円
▶ その他 短期留学プログラム	200,000 円
▶ 1 セメスター留学プログラム	300,000 円

② 2 次納付金（参加費用 残金）

12 月中に納付案内（金額・内訳）を通知し、年明けに納入いただく予定です。

出発 1～2 ヵ月前に最終費用を確定し、参加費用から、納入済みの「1 次納付金」と「本学からの支援金」を差引いた金額を案内して、納入いただきます。

▶ 参加費用は以下の要素により変動するため、2 次納付金を案内する際、実費算出します。

▶ 航空会社設定の燃油サーチャージ（原油価格により変動、最終費用案内時に確定）
▶ 参加人数　▶ 協定校との調整により発生する必要な内容修正　▶ 現地通貨の送金時レート

※ 参加費用の目安範囲が、上下 10 万円以上のコースは、参加人数による変動が大きいためです。
参加者数が定員に近く、燃油サーチャージの大きな上昇がなければ、目安範囲の下限に近い費用になります。

※ 燃油サーチャージは、作成時点と直近の動向により 1～5 万円程度の変動を見込んで、参加費用の目安範囲を設定していますが、予測以上の変動があった場合、費用が掲載範囲を上回る、または下回る可能性があります。

11. 経済的支援（奨学金）

立命館大学ではグローバル人材育成のために、海外留学プログラム参加者へ、以下の経済的支援を行っています。コース別情報では以下 **1）**と **2）**を合算した「本学支援金」を差し引いて「参加費用（目安）」を掲載しています。

1） 立命館大学 海外留学チャレンジ奨学金（原則、参加者全員に適用）

本制度は、立命館大学が海外留学費用の一部を補助することで、プログラムへの参加と修了を奨励するものです。特別な申請は不要で、原則、本要項に掲載されたプログラムの参加者全員に返還不要の奨学金が給付されます。

給付額は、参加プログラムやコースの総額費用に応じて異なります。「2 次納付金納入のご案内」では、留学費用の総額・内訳と、奨学金をあらかじめ差し引いたうえで、実際に納入いただく金額をお知らせします。

※ 参加を辞退した場合や、本学から資格取消・途中帰国措置を命じられた場合は、奨学金は給付されません。案内する参加負担額以上の実費取消料が発生した場合、追加支払いが必要になりますのでご注意ください。

【支援額等の詳細】（立命館大学 海外留学プログラムホームページに掲載）

https://global.support.ritsumei.ac.jp/hc/article_attachments/20872747852051

※ 海外留学にかかる学外奨学金（給付型）の支給総額が本奨学金を上回る場合は併給できません。
※ プログラムによっては、本奨学金に代わって「校友会特別奨学金」が適用、給付される場合があります。

2） 立命館大学 円安による留学費用の負担増を軽減する緊急支援（参加者全員に適用）

立命館大学では、最近の円安基調の為替変動により、海外留学プログラムに参加するための費用負担が、大きくなっている状況をふまえ、2025・2026 年度に実施する海外留学プログラム参加者に対して、経済的な支援を行うことを決定しました。参加者が支払うプログラム費用を、現在の為替レートよりも円高になるレート（固定レート）を使って計算することで、費用負担を軽減します。（申請は不要）

具体的には、近年の為替円相場動向を元に、大学が設定した「A.支援額算定基準レート」と、実際に現地通貨の留学費用を海外送金した際の「B.送金レート」による差額を、大学が負担します。その為、近年の為替円相場の上昇が高い通貨、海外送金額が多いコースは支援額が大きくなります。

※ プログラム情報に掲載の「本学支援金」は、本要項発行時に送金額・送金レートが未確定のため、予測金額を掲載しており、2 時納付金案内時に内訳にて、改めて確定した支援額をお知らせします。

※ 直近 3-4 年で為替円相場の上昇がない通貨に関しては A－B の差額が無いため、この支援は適用されません。

【緊急支援の案内】（立命館大学 海外留学プログラムホームページに掲載）

https://global.support.ritsumei.ac.jp/hc/article_attachments/39951603752083

3） その他の海外留学を支援する奨学金（希望者により応募）

必要に応じて「立命館大学 海外留学プログラム」ホームページに掲載の情報を確認してください。

「立命館大学の留学プログラムに参加する際の奨学金はありますか？（学部生）」

https://global.support.ritsumei.ac.jp/hc/ja/articles/19288398251283

参加者全員が受給できる上記「1）立命館大学 チャレンジ奨学金」の他に、参加するプログラムや、家計基準・成績基準などにより、学内・学外で申請できる奨学金の情報を掲載しています。

※ 各奨学金の申請・受給に関して「申請資格」「申請時期・方法」「規約」など、各自で確認してください。

12. 学籍と履修について

本要項に掲載されている留学プログラムは、単位授与を伴う正課のプログラムとして実施されます。
応募を検討する方は、下部のリンクからプログラムに参加した場合の成績評価・単位授与される科目名・単位数・授与分野を確認し、資格取得や履修、卒業時期に影響がないか自身の履修計画を点検してください。

※ 履修計画や、授与される単位科目や自身の履修について不明な方は所属学部事務室へ相談・確認してください。

1） 学籍・開講科目と単位授与

短期留学プログラム	学籍に変更はありません。（学籍は「在学」です。） 2025 年度冬集中科目（2025 年度秋学期単位授与・受講登録上限外）として開講。 ※ 成績は 2026 年 5 月に公開され、2025 年秋学期に遡及して単位授与されます。
1セメスター長期留学プログラム	学籍は**「在学」→「留学」**に変更、留学期間は卒業に必要な修業年限に算入されます。 ※ 実際の留学期間に関わらず、学籍上の「留学」期間は、本学学期の期間になり、原則、同じ学期に本学で開講される科目を受講・履修することはできません。 また、教育実習や介護体験等を理由とする留学中の一時帰国は認められません。 応募の前に必ず、自身の履修計画について学部事務室へ相談・確認してください。 ◆ 学び支援サイト（学部事務室等への事前相談や申請について） https://www.ritsumei.ac.jp/pathways-future/student_registry/study_abroad.html/

※ 単位を授与されるには、単位授与期間に学籍状態が「在学」又は「留学」中である必要があります。

2） 海外留学プログラム単位授与科目一覧

以下の URL から、プログラム参加により授与される単位科目を確認してください。
サイズの大きな PDF ファイルのため、パソコンからの確認を推奨します。
※ 万一、自身の入学年度の単位授与科目一覧が見つからない場合は、国際教育センターへご連絡ください。

◆ 短期留学プログラム【2025 年度 単位授与科目一覧】

https://www.ritsumei.ac.jp/students/studyabroad/db/2025/zyuyokamoku_250327.pdf

◆ 長期・1 セメスター留学プログラム【2026 年度 単位授与科目一覧】

https://www.ritsumei.ac.jp/students/studyabroad/db/2026/zyuyokamoku_new.pdf

※ 以下に該当する方は、旧カリキュラムの授与科目一覧を確認してください。

▶ 2019 年度以前の入学者（全学部）　▶ 2020 年度入学の「総合心理学部生」
▶ 2021 年度以前に入学の「政策科学部生」「経営学部生」「理工学部 環境都市工学科生」

◆ 短期留学プログラム【旧カリ】

https://www.ritsumei.ac.jp/students/studyabroad/db/2025/zyuyokamoku_old_250327.pdf

◆ 長期・1 セメスター留学プログラム【旧カリ】

https://www.ritsumei.ac.jp/students/studyabroad/db/2026/zyuyokamoku_old.pdf

13. ホームステイに関する留意事項

宿泊形態が「ホームステイ」のコースは、学生、及び父母等費用負担者において、以下の内容を理解・納得した場合のみ、応募をしてください。（理解が不十分なため、合格後にトラブルになるケースが発生しています。）
また、参加が決定した場合は、渡航前に実施される「ホームステイガイダンス」で更に理解を深めていただきます。

▶ ホームステイとは

ホームステイの主旨は、海外一般家庭にその家族と一緒に生活することで、現地の暮らしを直に体験し、文化や生活習慣の違いを通して「相互理解をもって国際交流を図る」ことにあります。　ホームステイは、「リアルな海外生活体験」「生きた会話の学習」「異文化理解」「自分自身や普段の生活を見直す機会」など、多くの有意義な機会を提供してくれます。ただし、明確な目的を持たないまま漠然とプログラムに参加したり、ホームステイに対して誤った認識や、過度な期待、勝手に作り上げたイメージを持っていたりすると、現実とのギャップに納得できず、現地で後悔することになりかねません。

ホームステイは均一のサービスを提供するホテルではありません。
ホストファミリーの生活環境、立地、通学時間、家族構成、ペットの有無、人種、職業、宗教は様々で、ホームステイプログラムの参加にあたっては、それらの条件でホストファミリーを差別・選別することや、他の参加者の受入先と比較して「同じ費用なのに待遇が違う」といった考え方は、厳に慎まなければなりません。

子供のいない夫婦、シングルマザー（ファーザー）、定年退職した老夫婦や一人暮らしなどの家族構成や、アジア系、アフリカ系、ラテン系などのルーツ・人種は、ホストファミリーによって多種多様です。
理想とは違っても、海外の一般家庭の一員としての生活は、簡単に体験できることではありません。
日々新しい発見をして文化の違いを楽しんだり、自身の工夫により困難を乗り越えたりすることができれば、視野が広がり、生きる力が養われ、あなたにとってかけがえのない体験となるでしょう。

▶ ホストファミリーの手配

ホストファミリーは、協定校、又は協定校を介した現地手配会社により「安全に滞在できる」ことを前提に、「研修言語コミュニケーション」、「規定条件の食事提供」などといった基準で、適切と判断された家庭を手配します。犯罪歴や周囲の評判、過去のホームステイ受入経験・アンケート結果などを事前に確認のうえ選定されていますので、基本的に安心して滞在していただけます。

ホストファミリーとのマッチングは、皆さんが作成する「アプリケーションフォーム」に沿って進められます。
ホストファミリーの手配状況はひっ迫していることが多いため、指示のあった手続きは期限を守り、深刻なアレルギーや、事前に告知しておくべきことは明確に記載して、不備の無いように注意してください。

欧米では犬や猫などペットを飼う家庭の割合が高く、また、電子タバコを含めて屋内で喫煙が許される家庭はほとんどありません。自身で対応できる動物・食事についてのアレルギー（好き嫌いを含む）の申告や、喫煙の申告は受入対象を狭めてしまい、一般的に受け入れ先を見つける難易度が高まります。

動物・食事の好き嫌いなどは、現地に行ってから直接ホストファミリーに直接伝えるとよいでしょう。
ただし、喫煙については、事前に「喫煙しない」と申告していながら、敷地内でこっそり喫煙した場合など、即日退去させられたケースも発生しているため注意が必要です。

アプリケーションフォームは正確に、受け取る側のことを考えてポジティブな印象を伝えることをお勧めします。

人気のある地域ではホームステイ先で、他国、および日本の他留学生と一緒に滞在するケースが多くなります。
その場合はホストファミリーと同様に、お互い尊重しあう良い関係を築くことが重要です。

14. 留学プログラム参加に関する承諾事項（1/3）

以下（3 枚）の記載事項を理解・遵守することが参加条件です。納得したうえで応募してください。

本書は、立命館大学（以下「本学」という。）国際教育センター主管「海外留学プログラム」（以下「プログラム」という。）に参加するにあたっての、注意事項、遵守すべき事項を記載しています。プログラムに参加するためには、本学の代表学生として派遣されることを自覚し、別紙「承諾書」に本人、および父母等が本書記載事項を承諾した旨の連署をして、提出する必要があります。必ず事前に記載事項を確認、理解したうえでプログラムに申し込んでください。

なお、本書記載の承諾事項に違反した場合、または本学の判断により、留学派遣生としてふさわしくない行動をとったと認められる場合は、留学中断による途中帰国指示も含めて、プログラムへの参加資格を取り消すことがあります。

1. プログラム参加手続の履行

（1） 本学、および派遣先協定校より指示された必要書類提出など留学のための諸手続きや、留学関連費用の納入、必要とされている本学学費の納入は、指定された期日までに行うこと。

（2） 本学からプログラム参加条件として指定されたガイダンス、事前・事後講義などは正当な理由なく欠席しないこと。

（3） 既往症、現在疾患、服薬の状況等、指示に従って健康状態を正確に申告し、申告内容に変更が生じた場合は、速やかに再度申告すること、また、参加プログラム出発年度の本学学内（定期）健康診断を必ず受診すること。

（4） 本学が指定する海外旅行保険、および危機管理支援サービス（以下「海外旅行保険等」と総称する。）に、留学に係る出発から帰国までの期間加入すること。また、派遣先協定校から別途指定があった場合は、本学指定、および派遣先協定校が指定する、それぞれの海外旅行保険等に併せて加入すること。

（5） パスポートや査証の取得、派遣先協定校に就学するための手続き、海外旅行保険等の加入、航空便や宿泊の手配、派遣先協定校、または協定校が所在する国・地域・自治体が指定する予防接種など、参加するプログラムに応じて、自身ですべき手続きを遅延なく行うこと。万一、それらの遅延によってプログラムへの参加が不可能となった場合や、追加費用が発生するなどの不利益が生じた場合は自己責任であること。
また、上記の各手続きにおいて、本学が指定する手配・取扱業者がある場合は、それらを利用すること。

（6） 査証取得（発給）については、あくまで渡航国の大使館（または領事館）が判断するため、必ずしも出発までの発給が保証される訳では無く、査証取得が出来なかった場合の取消料や必要経費は申込者本人の負担となること。

（7） プログラム準備期間、参加期間中、帰国後と、本学が指定する報告を遅滞なく行うこと。

2. プログラム参加に関する規律事項

（1） 本学、および派遣先協定校の指示に従い、プログラムの目的と趣旨を理解して学習および研究に専念すること。

（2） 派遣期間中は、日本の法令、本学の諸規則、ならびに派遣先協定校の諸規則および所在する国・地域の法令を遵守すること。（飲酒年齢等、派遣先と日本との法令基準が違う場合は、より厳しい法令基準に従うこと。）

（3） 麻薬、向精神薬等、日本の法律または派遣先協定校が所在する国・地域・自治体の法律により違法とされる薬物、危険ドラッグ、銃等の所持、使用、購入および日本への持ち込みはしないこと。

（4） プログラム参加中に、自動車、オートバイ、船舶、航空機等の運転、操縦および購入を行わないこと。

（5） プログラム参加中に、ピッケル・アイゼン等の登山用具を使用する山岳登はん、ボブスレー、スカイダイビング、ハンググライダー搭乗等、本学が加入指定の海外旅行保険の補償対象外となる、危険な行為を行わないこと。

（6） 団体で手配された航空便移動や、現地でのエクスカーションなど、必要な場面においてはグループリーダーや担当者の指示に従い、他の参加者と協力して団体行動をとること。

（7） 派遣先協定校、もしくはそれ以外で入居した寮などの規則またはホームステイ先の規則に従い、生活すること。

（8） 派遣先協定校での授業や活動の録音や録画、写真撮影などは、授業・活動における担当者の許可を得ること。

2024 年 9 月改定

14. 留学プログラム参加に関する承諾事項（２/３）

3. プログラム参加に関する諸条件

（1） 留学派遣候補者の選抜は、派遣の保証ではなく、派遣先協定校の事情により受入が許可されない場合もあること。

（2） 派遣渡航期間が、本学における講義・補講、定期試験、追試験等と重なった場合、特別な配慮は行われないこと。

（3） プログラム参加中、緊急に医療手当てまたは手術の必要が生じた場合、学生本人、および父母等の個別同意がなくとも、本学または派遣先協定校の担当者の判断によって処置されることがあること。

（4） 本学、または派遣先協定校により、往復路の航空便や宿泊施設、参加必須の現地プログラムなど指示されている場合はそれらを利用し、途中参加や途中離団は原則認められないこと。

（5） プログラム終了後は速やかに帰国すること。本学の許可なく、個人的な理由によりプログラム終了後の滞在期間延長、またはプログラム中断による滞在期間の短縮をしないこと。

（6） プログラム参加中に、旅行または外泊、一時帰国する場合は、指定の届出を期日までに本学に行い、本学または派遣先協定校から計画の変更や中止の指示があった場合は、それに従うこと。

（7） 特段の事情が無い限り、渡航期間 3 か月未満のプログラムは、日本または母国への一時帰国・再入国が認められていないこと。

（8） ホームステイでは1家庭、学生寮やホテルでは 1 部屋に他国、他大学を含め複数名の学生が滞在する場合があり、特段の事情が無い限り、設定人数や割り当てに関する個人的な要望は受付けないこと。

（9） 滞在形態がホームステイのプログラムにおいては、ホームステイという形態の趣旨や留意事項をよく確認し、参加者が均一のサービスを受けられる宿泊施設とは大きく異なることをよく理解して申し込みをすること。

4. プログラムの催行中止・参加辞退・途中帰国

（1） 本学が正当と認める理由以外で、合格後の参加辞退はできないことを理解した上でプログラムへ申し込むこと。

（2） 定められた期日以降にプログラム参加を辞退する場合、本学によりプログラム参加取消や帰国措置を受けた場合、または、本学の責に返さない事由によりやむを得ずプログラムを中止する場合には、それまでの手続きに係る費用、並びに、辞退・参加取消・中止・中断による途中帰国などで発生する、諸手続きのための費用、各関係機関が定める取消料・追加費用・外貨支払いのための送金、および為替手数料について、学生本人または父母等が負担すること。

（3） プログラム費用からの差引を含めて、本学から奨学金を受給する場合、当該奨学金の規程にもとづき、プログラムの参加辞退や途中帰国に伴い、その理由によって給付奨学金の全部、または一部の返還を求められることがあること。

（4） 医師による診断にもとづき、本学がプログラムの参加・継続が困難であると判断した場合の参加辞退、または、派遣中であってもプログラム中断による帰国措置の指示をすることがあり、それらには速やかに従うこと。

（5） プログラムが定める教育上の目的が達成できず、留学プログラム参加の継続が困難であると本学、または派遣先協定校が判断した場合、帰国措置の指示に速やかに従うこと。

（6） 本学は派遣者の生命・身体の安全を最優先し、本邦外務省による海外安全情報にもとづき、派遣先国・地域または都市に対して危険情報、および感染症危険情報レベル2以上が発令された場合、原則、派遣の中止を判断する。
また、レベル 1 以下の場合でも、派遣者の安全確保、または学習の継続が保証できないと本学が判断した場合は、派遣の中止および早期の帰国を命ずることがあり、中止が判断された時点ですでに留学中の者は、本邦外務省や在外公館の勧告・命令および本学の指示に従い、安全を確保したうえで速やかに日本に帰国すること。

2024 年 9 月改定

14. 留学プログラム参加に関する承諾事項（3/3）

5. プログラム参加の責任

（1） プログラム参加中に発生したトラブルについては、基本的に学生本人の責任において対処すること。

（2） 学生本人が被った人的・物的損害または自己が派遣先協定校もしくは第三者に与えた人的・物的損害が、次の ①～⑥のいずれかにあたる場合、学生本人または父母等の責任において対処し、本学に損害賠償その他のいかなる責任も追及しないこと。

① 自然災害、海難、火災、政府や公共団体の指令、戦争、暴動、ストライキ、盗難、隔離、テロリズム、ハイジャック、犯罪、航空機事故、交通事故、流行病、税関規則、航空機等のスケジュール変更、その他の不可抗力により生じた損害

② 本学が管理しえない状況で起こった事件、または事故により生じた損害

③ 学生本人の故意または過失、法令または公序良俗に反する行為により生じた損害

④ プログラムの趣旨・目的から逸脱した学生本人の行為により生じた損害

⑤ 学生本人の個人的問題から生じた損害、および学生本人が行った渡航に関する諸手続、手配等により生じた損害

⑥ 4.（6）に記載される、本学で判断された派遣中止により生じた損害

（3） 健康管理は自らの責任で行い、必要に応じて常備薬や主治医の紹介状等を現地に持参すること。

6. 個人情報取扱いに関する同意

（1） 当該プログラムの申し込み、および参加するにあたって本学に提供された個人情報については、参加プログラムの運営や各手配、諸手続き、緊急時対応に利用する目的の範囲内において、プログラムに携わる派遣先協定校、事務業務受託会社、旅行会社、航空会社、査証取得代行会社、保険会社、保険代理店、危機管理支援サポート会社へ提供されることに同意すること。また、以下に該当する場合は事前に本人の同意を得ずに第三者へ提供されること。

① 法令に基づく場合、または法令事務の遂行にあたり必要な場合

② 参加者の安全確保のために緊急性を伴い、事前に同意を得る事が困難な場合

（2） 本学が、プログラム運営のために、派遣先協定校等から成績情報、生活情報等の個人情報の提供を受けることや、派遣先協定校に成績情報・生活情報等の個人情報を提供することに同意すること。

7. 肖像権・著作権に関する同意

（1） 本学の依頼により、留学プログラムの関係者、参加者から提供された写真・映像は、下記に定める目的・条件で使用している限り、肖像権・著作権・プライバシー権等の権利を行使しないこと。

● 利用目的：
本学の国際活性化のために行われる広報活動（ウェブサイト（YouTube を含む動画サイト）やパンフレット、学内募集チラシなどの公式な広報媒体への掲載、学内広報活動時の映像投影

● 利用条件：

- 提供者本人の申し出が無い限り、提供された写真・映像の使用期限はないこと。
- 提供者本人の承諾を得ることなく、写真・映像と併せて氏名等の情報が広報媒体に掲載されることはないこと。
- 広報媒体で使用された肖像に関して削除を希望される旨、撮影者または被撮影者から連絡があった場合は可能な限り速やかに対応するが、大量印刷された紙媒体の回収など、対応が困難な場合があること。

（2） 参加者が本学へ提供する写真・映像については、自ら撮影したものであり、自身以外に写るプログラム参加者を含む人物に関しても、上記 7.（1）に記載の事項について了解を得ていること。

（3） 自身が写りこんだ写真・映像が使用されることを望まない場合、撮影者へその旨と、本学への提供を控えるよう伝えるなど、明確に意思表示をすること。

以上

2024 年 9 月改定

15. 留学プログラム参加に関する承諾書

合格後に、以下の承諾書を父母等と連署のうえ提出いただきます。（合格者ガイダンスであらためて案内します。）

立命館大学国際教育センター主管 海外留学プログラム 参加に関する 承諾書

兼

立命館大学海外留学チャレンジ奨学金受給者 誓約書

立命館大学国際教育センター主管 海外留学プログラム 参加に関する承諾書

立命館大学長 様

私は、当該の留学プログラムに参加するにあたり、別紙、「**立命館大学国際教育センター主管 海外留学プログラム 参加に関する承諾事項**」（2024 年 9 月改定：計3枚）に記載のすべての事項、および「募集要項」に記載の参加プログラム関連事項、諸条件を確認、遵守することを承諾いたします。

承諾事項に違反した場合、もしくは立命館大学の代表学生としてふさわしくない行動をとったと判断された場合は、プログラムへの参加取消、または途中帰国措置を命じられても、異議を申し立てません。

立命館大学海外留学チャレンジ奨学金受給者誓約書（受給者のみ適用）

立命館大学 国際部長 様

私は、立命館大学海外留学チャレンジ奨学金の受給にあたり、プログラムおよび奨学金の意義をふまえ、立命館大学の学生としてプログラムの諸活動に励むことを誓約いたします。

また別紙、立命館大学海外留学チャレンジ奨学金規程（2012 年 3 月 7 日 規定第 968 号）に定める事項を理解し、当該規程第 12 条が定める事項に該当する場合には、奨学金の返還を命ぜられても不服を申し立てません。

【参加者本人】

直筆署名：＿＿＿＿＿＿＿＿　署名日：＿＿＿＿年＿＿月＿＿日

所属
学部・研究科：＿＿＿＿＿＿＿＿　回生：＿＿＿　学生証番号：＿＿＿＿＿＿

参加プログラム
派遣先協定校：＿＿＿＿＿＿＿＿

〒

参加者住所：
（署名時の居所）＿＿＿＿＿＿＿＿

【父母等】

直筆署名：＿＿＿＿＿＿＿＿　署名日：＿＿＿＿年＿＿月＿＿日

参加学生との
続柄：＿＿＿＿＿＿　緊急時連絡先
（署名者携帯電話等）：（　　）　　－

〒

署名者住所：＿＿＿＿＿＿＿＿

※ 本書に署名する海外留学プログラムの参加者が、立命館大学チャレンジ奨学金を受給しない場合、本書は「立命館大学国際教育センター主管 海外留学プログラム 参加に関する承諾書」としてのみ適用されます。

2024 年 9 月改定